

お知らせ

記者発表資料
配布日時

令和3年8月27日
14:00

■同時発表先:

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ
広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ・山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

令和3年8月11日から19日にかけての前線による 大雨での河川の状況等を取りまとめました。

～中国地方整備局管内の出水概況【第2報】～

令和3年8月11日から19日にかけての前線による大雨での中国地方の降雨、河川の水位、浸水被害や中国地方整備局の対応状況等を取りまとめました。

【資料の特徴】

- ・主な河川における出水概要のほか、直轄管理ダムの洪水調節状況、河川の被害状況・対応状況等を一覧で確認できます。

【資料の掲載場所】

- ・中国地方整備局ホームページ（中国地方整備局管内の出水概況）
<http://www.cgr.mlit.go.jp/kisha/202108/210827-1top.pdf>

【主な内容】

- ・気象及び出水の概要
- ・主な河川における雨量・水位の状況
- ・被災状況について
- ・治水事業の効果について 等

※本資料の数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局

☎ (082) - 221 - 9231 (代表) (平日昼間)

河川部 河川調査官

しょうじ
庄 司

しゅんすけ
俊 介

(内線 3513)

河川計画課長

はせがわ
長谷川

ふみあき
史 明

(内線 3611)

令和3年8月11日から19日にかけての前線による大雨 中国地方整備局管内の出水概況【第2報】 8月25日(水) 17時現在



国土を**整**え、全力で**備**える
国土交通省
中国地方整備局 河川部

～目 次～

- | | |
|---|-----------|
| 1. 気象及び出水の概要 | ・・・P2～5 |
| 2. 主な河川における雨量・水位の状況
1) 江の川, 2) 高津川, 3) 太田川, 4) 佐波川 | ・・・P6～12 |
| 3. 被災状況について
1) 江の川, 2) 太田川, 3) 砂防関係 | ・・・P13～18 |
| 4. 避難に係る情報提供 | ・・・P19～21 |
| 5. 排水ポンプ車等の稼働状況 | ・・・P22～23 |
| 6. 治水事業の効果について | ・・・P24～26 |

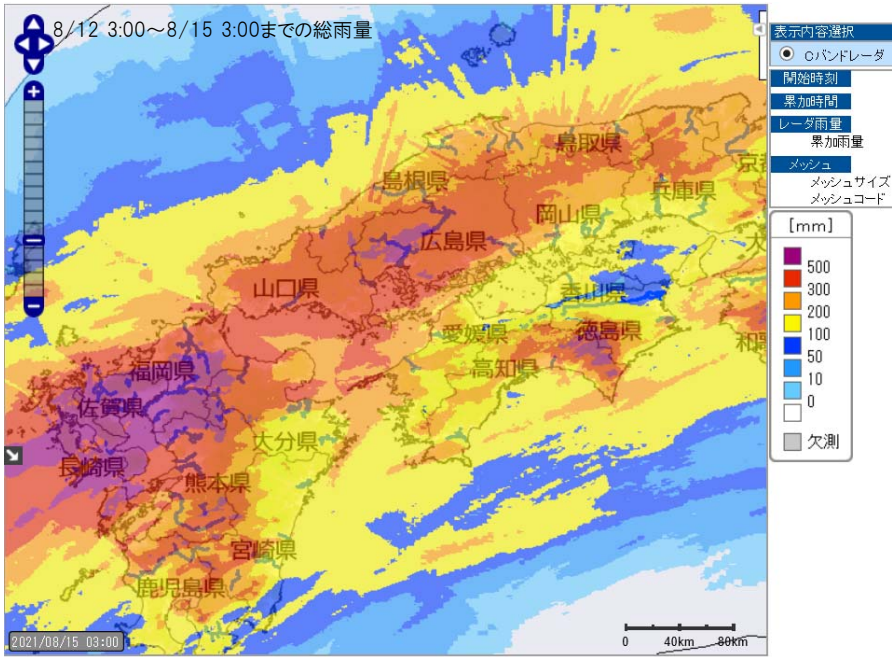
1. 気象及び出水の概要

- 令和3年8月11日から前線の停滞により、湿った空気が流れ込み続けた影響により、九州や中国地方をはじめとした西日本から東日本に至る広い範囲で大雨となった。
- いくつかの地域・時間帯においては、局地的に線状降水帯が形成され、激しい雨が数時間降り続き、長崎、佐賀、福岡、広島（広島市、廿日市市）には大雨特別警報が発表された。
- 安芸高田市など江の川流域では72時間の総雨量が500mmを超える箇所があるなど、記録的大雨となった。

■ 等雨量線図 【国土交通省作成】

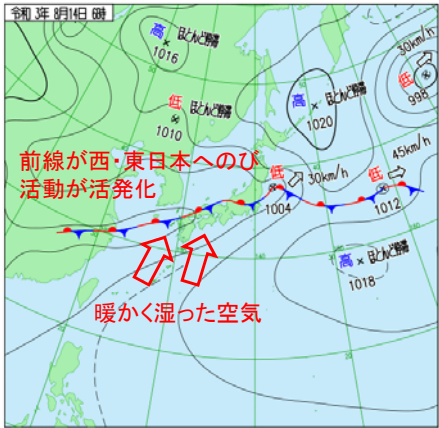


■ 累加雨量図（Cバンドレーダ） 【国土交通省作成】



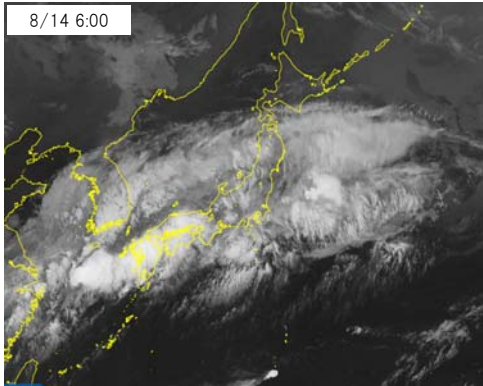
■ 実況天気図 【気象庁HPより】

8/14 6:00



■ 衛星画像 【気象庁HPより】

8/14 6:00



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

国管理河川の状況

■江の川水系江の川では島根県（江津市、川本町、美郷町）及び広島県（三次市）で**氾濫が発生**しました。

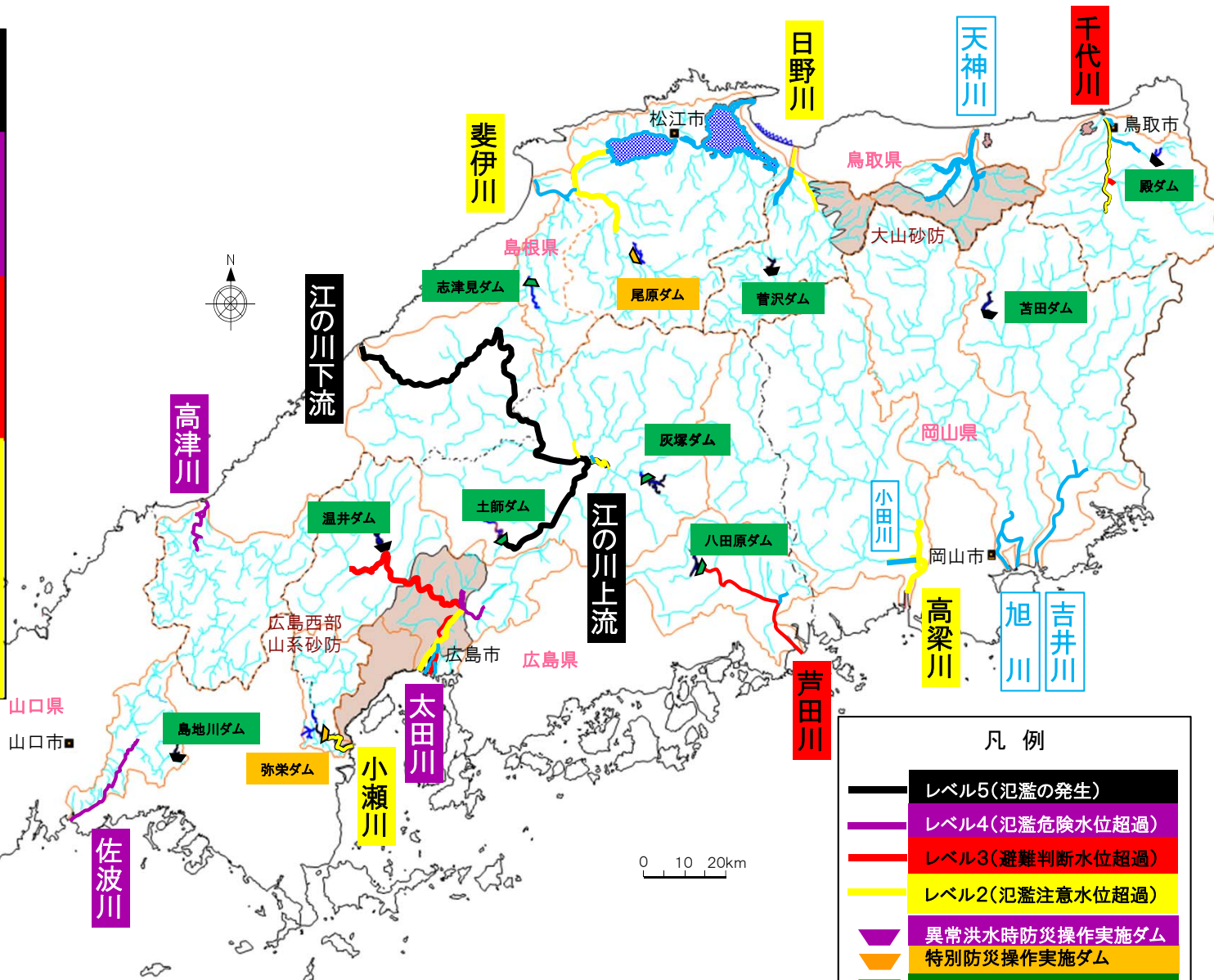
■今回の出水では**4水系6河川12観測所**で「**氾濫危険水位**」を超過、5水系8河川8観測所で「避難判断水位」を超過し、江津市では緊急安全確保が発令され、関係市町からも各種避難情報が発令されました。

河川出水状況（国管理区間）

★レベル5 氾濫の発生 1水系1河川 9箇所	島根県 江津市 4箇所 川本町 1箇所 美郷町 1箇所 広島県 三次市 3箇所
★レベル4 氾濫危険水位超過 4水系 6河川 12観測所	江の川水系江の川 吉田、粟屋、尾関山、川平、谷住郷、川本、都賀 高津川水系高津川 高角 高津川派川 高角（派川） 太田川水系根谷川 新川橋 三篠川 中深川 佐波川水系佐波川 漆尾
★レベル3 避難判断水位超過 5水系8河川 8観測所	千代川水系八束川 片山 高津川水系白上川 内田 匹見川 横田 江の川水系江の川 大津 芦田川水系芦田川 矢野原 太田川水系太田川 飯室 旧太田川 三篠橋 古川 古川
★レベル2 氾濫注意水位超過 10水系 12河川 21観測所	千代川水系千代川 行徳、袋河原 日野川水系日野川 溝口、車尾 斐伊川水系斐伊川 灘分、木次、新伊童 江の川水系馬洗川 南畑敷 神野瀬川 神野瀬川 西城川 三次 高津川水系高津川 神田 高梁川水系高梁川 酒津、日羽 芦田川水系芦田川 山手 太田川水系太田川 土居、加計、中野、祇園大橋、矢口第一 小瀬川水系小瀬川 小川津 佐波川水系佐波川 堀

主な一般被害（国管理区間）

○江の川水系江の川において2市2町において氾濫が発生した。
※詳細については現在調査中。



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

管内の国管理ダムによる洪水調節

- 洪水調節を行った管内の国管理11ダムで、約6千万m³（東京ドーム約50杯分）の洪水を貯留し、下流河川の流量を低減しました。
- 特に、尾原ダム、弥栄ダムの2ダムでは、ダム下流の更なる被害軽減のため、気象予測を活用し、ダムの空き容量を可能な限り有効活用する特別防災操作※1を実施しました。
- また、土師ダムでは、大雨が予測される場合に、事前に放流し、ダムの空き容量を確保する事前放流※2を実施しました。

■洪水調節状況（国管理ダム）

★特別防災操作＜2ダム＞

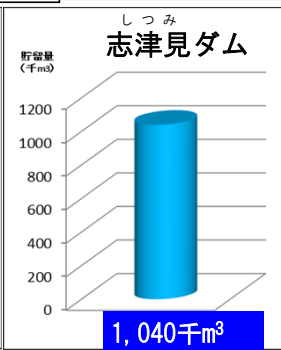
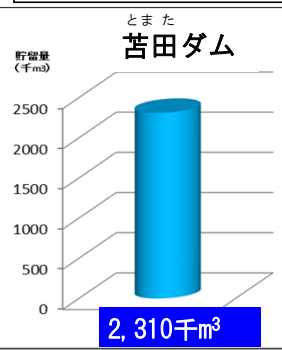
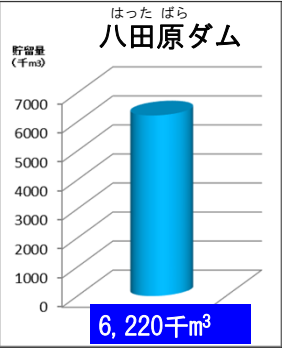
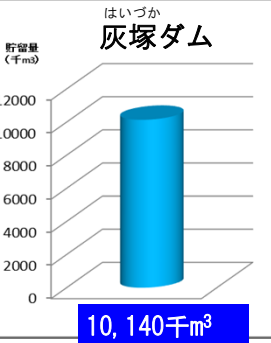
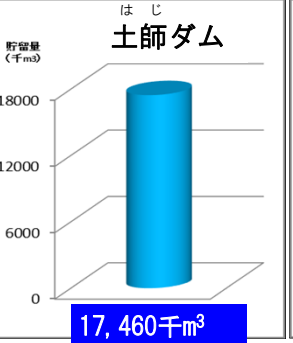
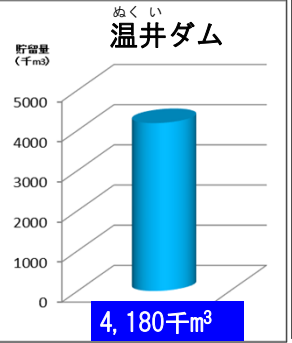
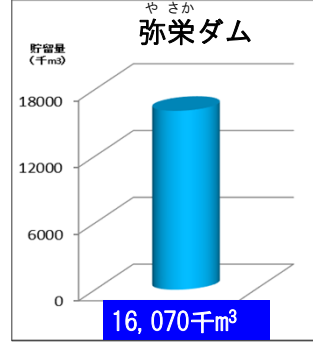
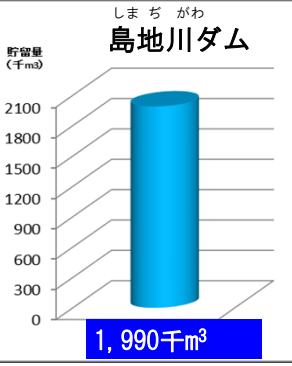
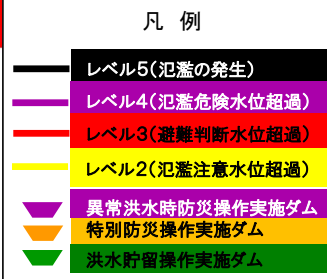
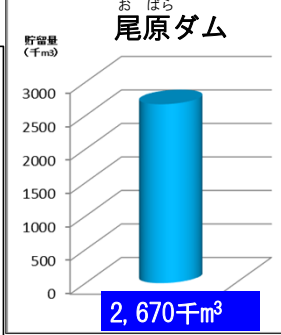
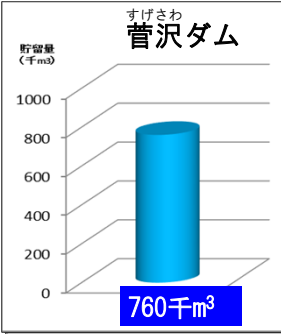
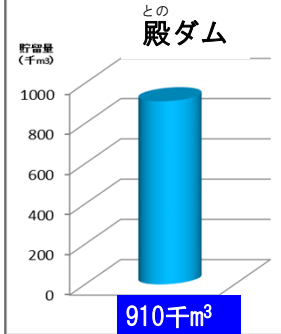
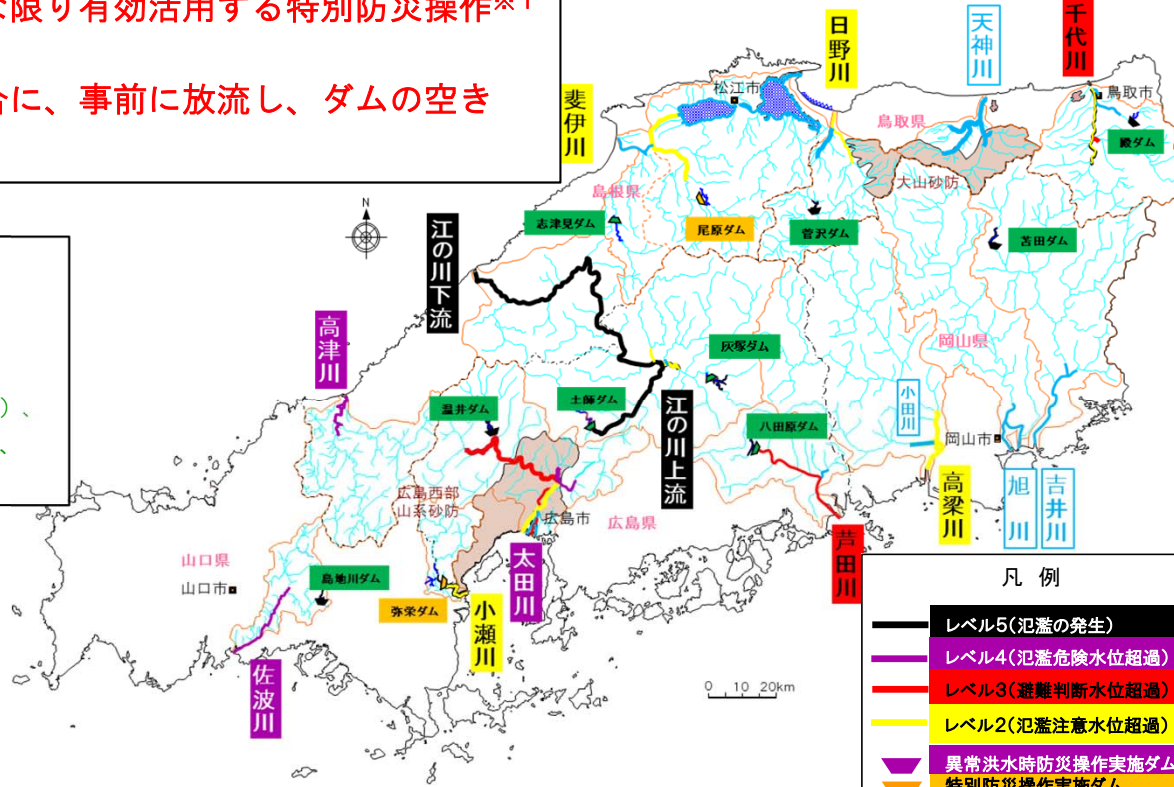
おぼら 弥栄ダム（斐伊川）、やさか 弥栄ダム（小瀬川）

★洪水貯留操作＜11ダム＞

との 殿ダム（千代川）、すげさわ 菅沢ダム（日野川）、おぼら 斐伊川）、
しつみ 志津見ダム（斐伊川）、おぼら 八田原ダム（芦田川）、
はいつか 灰塚ダム（江の川）、はじ 土師ダム（江の川）、ぬくい 温井ダム（太田川）、
やさか 弥栄ダム（小瀬川）、しまちがわ 島地川ダム（佐波川）

※1『特別防災操作』とは、ダム下流の更なる被害軽減を行うため、今後の予測雨量、ダムの残りの貯水容量等を勘案しながらダムの貯水容量を可能な限り有効活用し、放流量を通常よりも減じる操作。

※2『事前放流』とは、大雨となることが予想される場合に、大雨の時により多くの水をダムに貯められるよう、河川の水量が増える前に利水容量から放流して一時的にダムの貯水位を下げしておくこと。



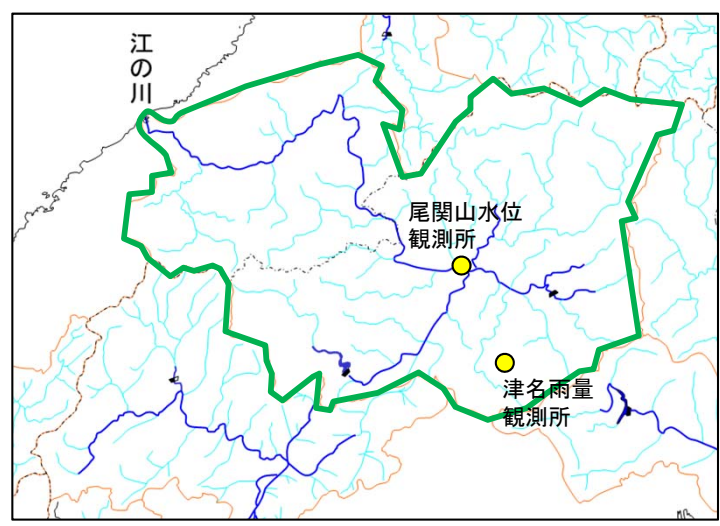
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

2. 主な河川における雨量・水位の状況

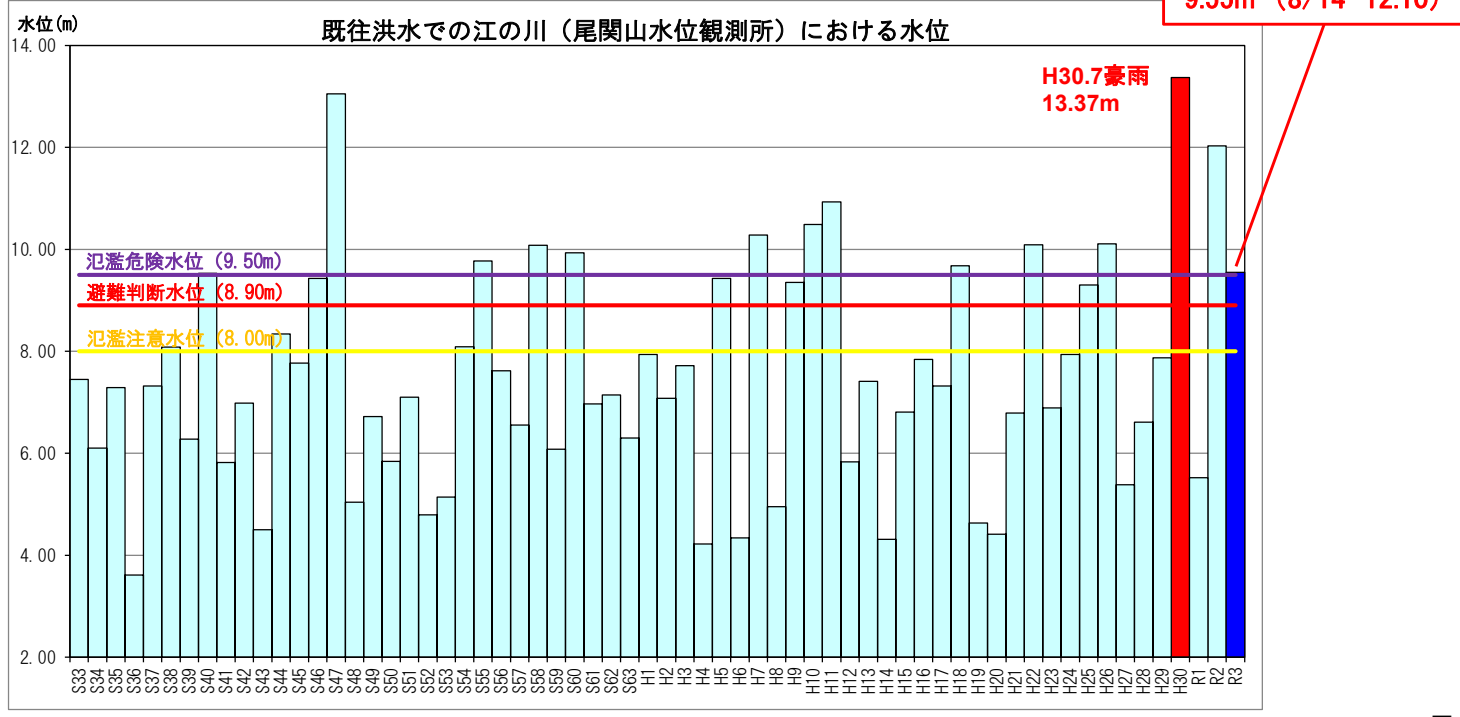
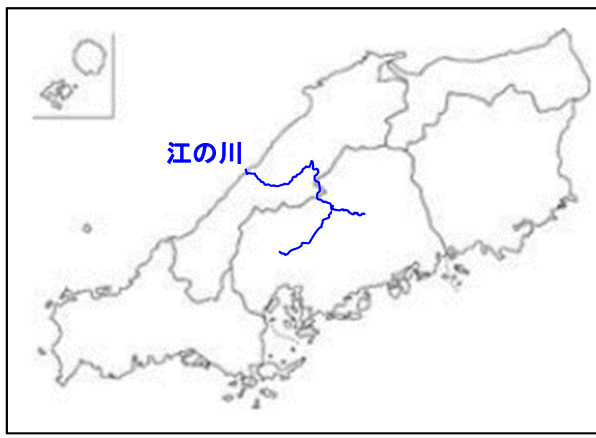
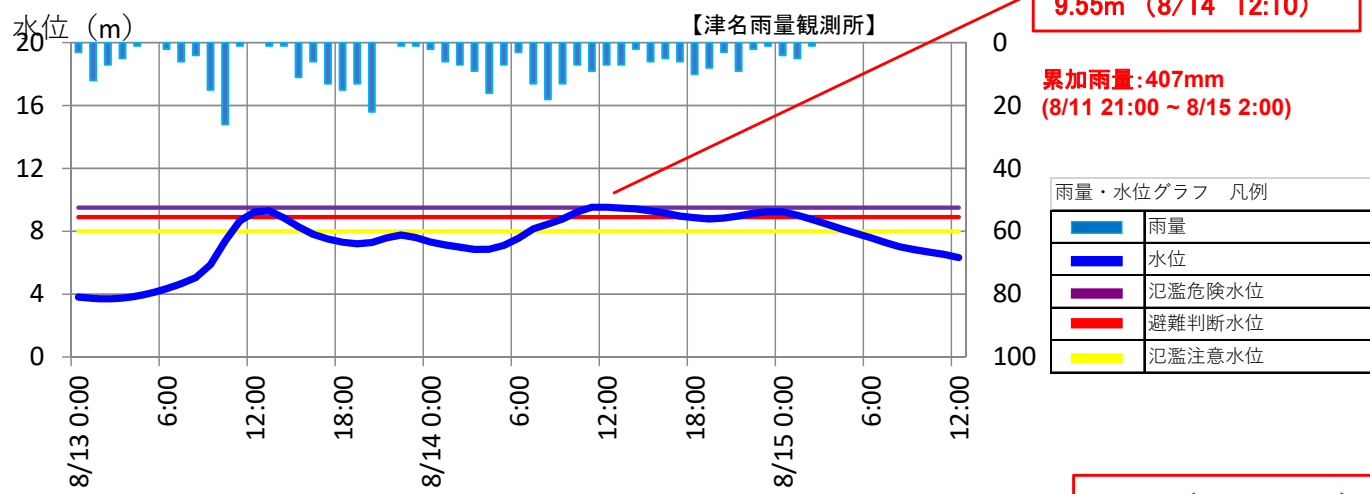
- 1) 江^{ごう}の^の川^{かわ}
- 2) 高^た津^か川^{つがわ}
- 3) 太^お田^お川^{たがわ}
- 4) 佐^さ波^ば川^{がわ}

1)江の川の状況(江の川水系江の川(上流)尾関山地点)

■ 江の川水系江の川（上流）^{おげきやま}尾関山地点において、氾濫危険水位(9.50m)を超過し、最高水位9.55mを記録しました。



■江の川水系江の川(上流) 尾関山水位観測所



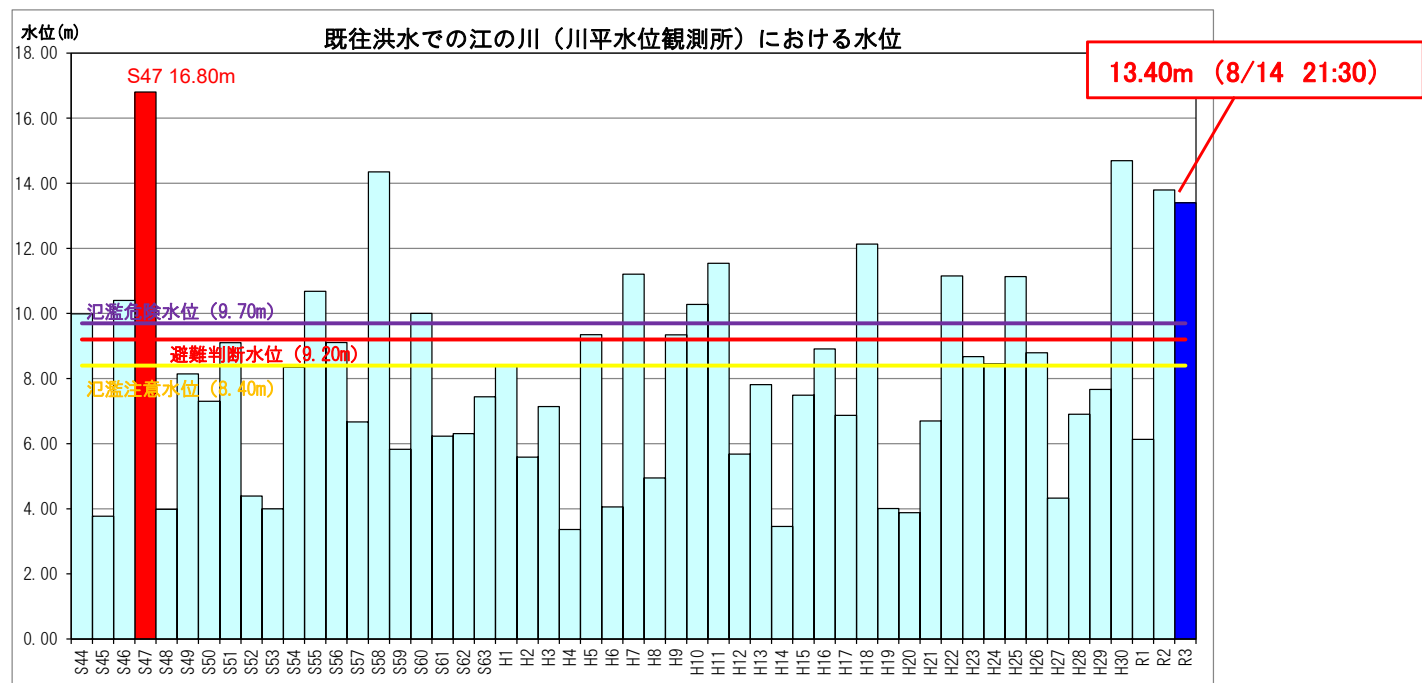
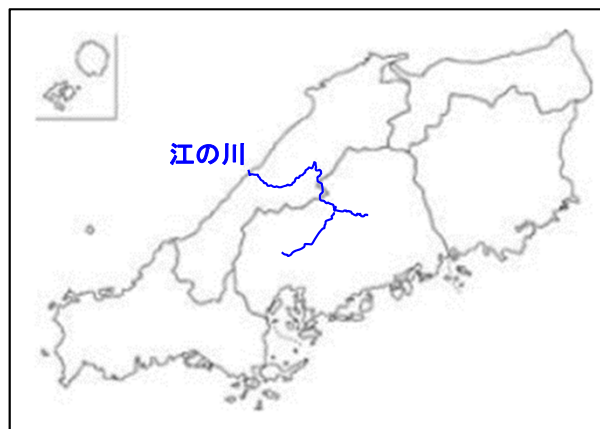
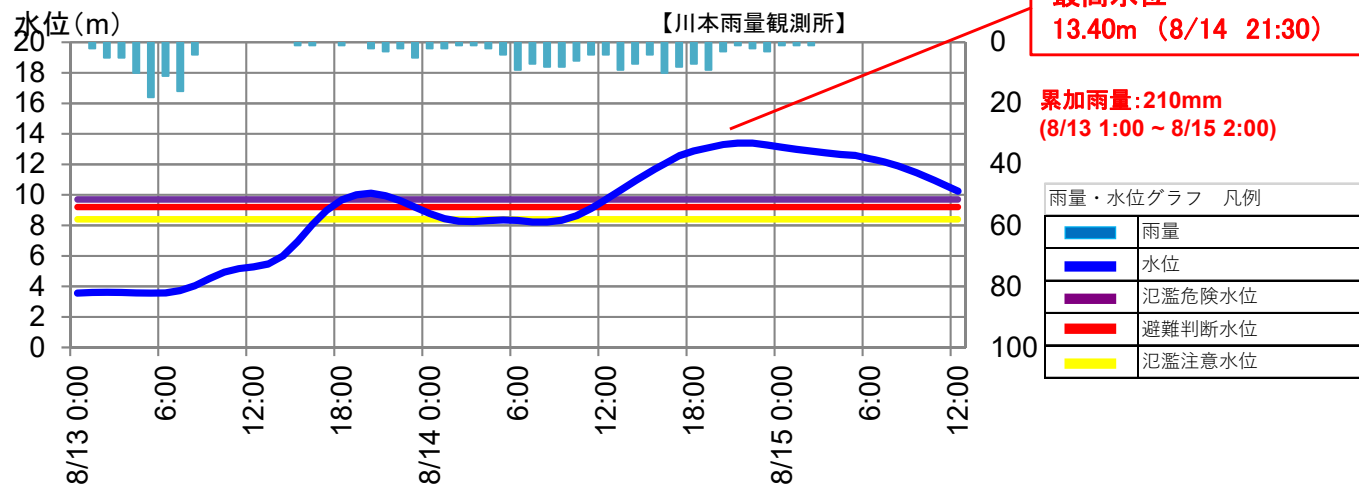
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

1) 江の川の状況(江の川水系江の川(下流)川平地点)

■ 江の川水系江の川(下流)川平地点において、氾濫危険水位(9.70m)を超過し、最高水位13.40mを記録しました。



■ 江の川水系江の川(下流)川平水位観測所



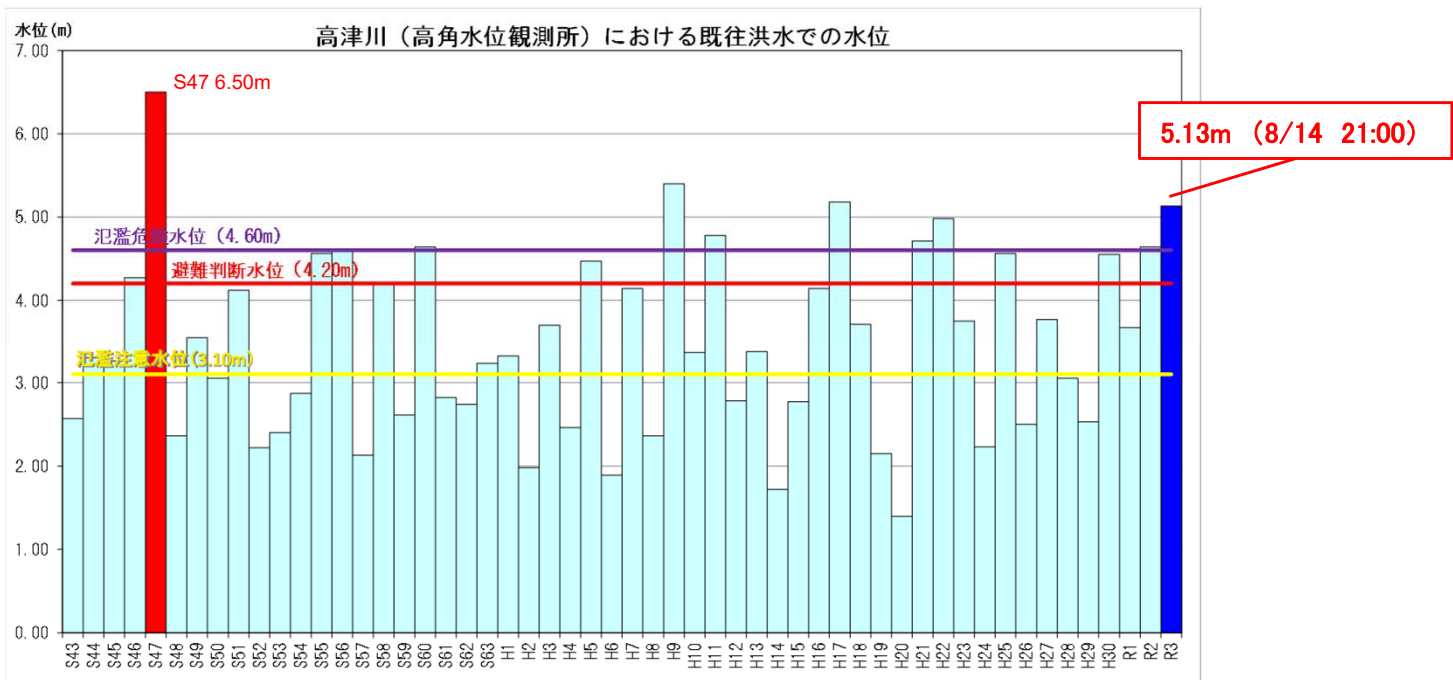
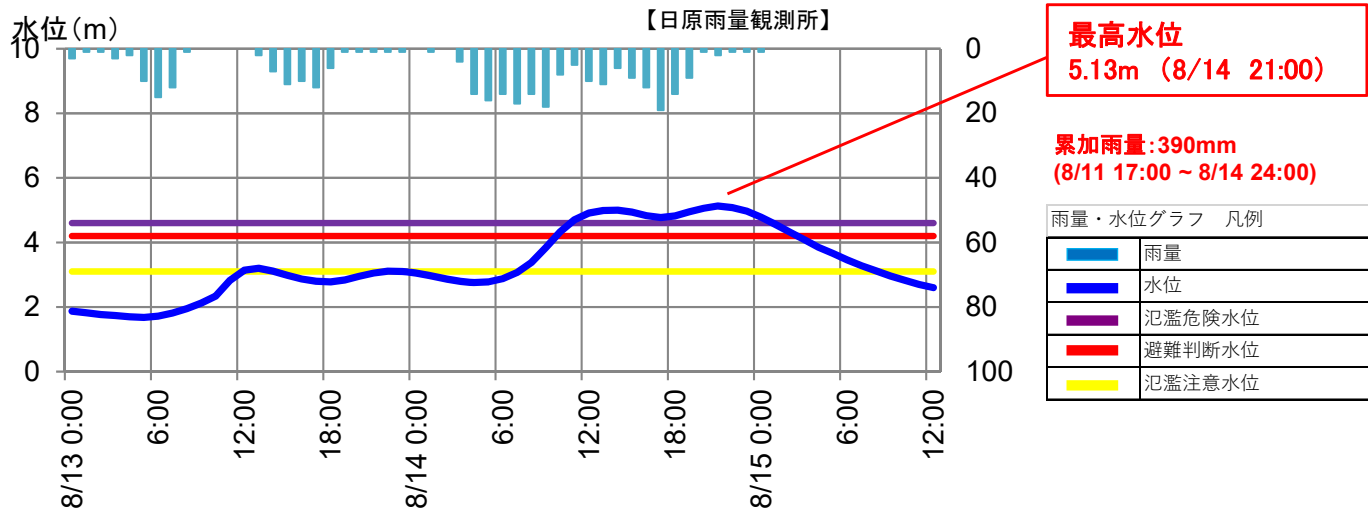
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

2)高津川の状況(高津川水系高津川 高角地点)

■ 高津川水系高津川 ^{たかつの}高角地点において、氾濫危険水位（4.60m）を超過し、最高水位5.13mを記録しました。



■高津川水系高津川 高角水位観測所



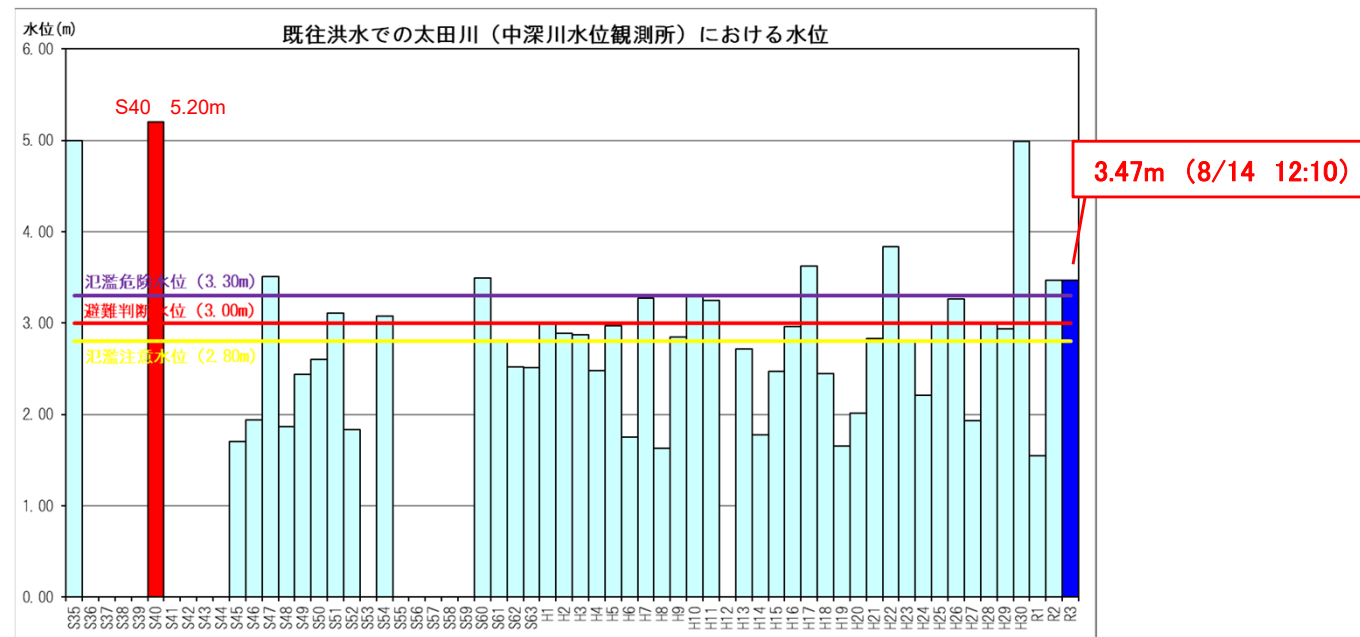
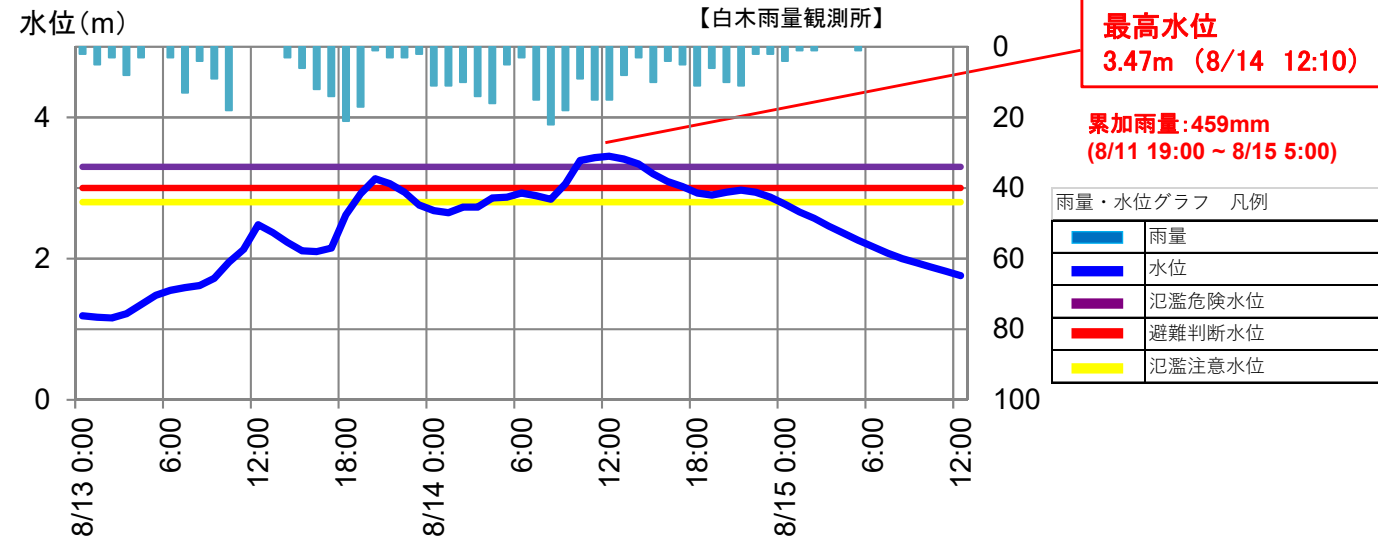
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

3)太田川みさき なかふかわの状況(太田川水系三篠川 中深川地点)

■ 太田川水系三篠川 中深川地点において、氾濫危険水位(3.30m)を超過し、最高水位3.47mを記録しました。



■太田川水系三篠川 中深川水位観測所



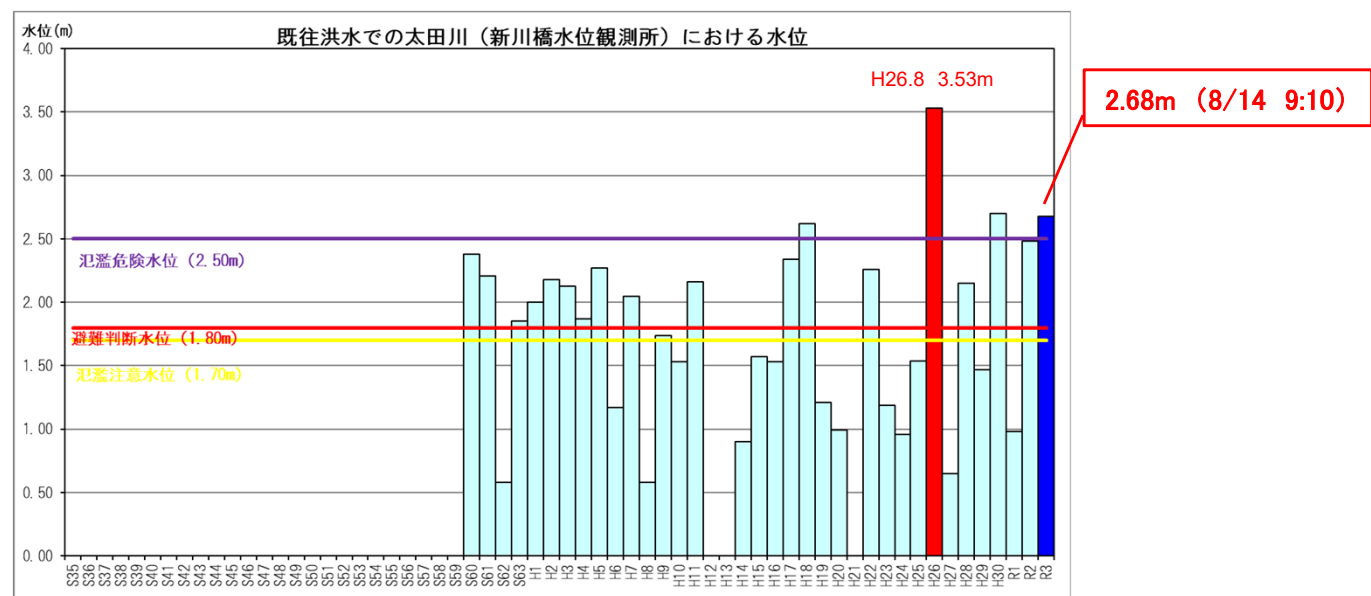
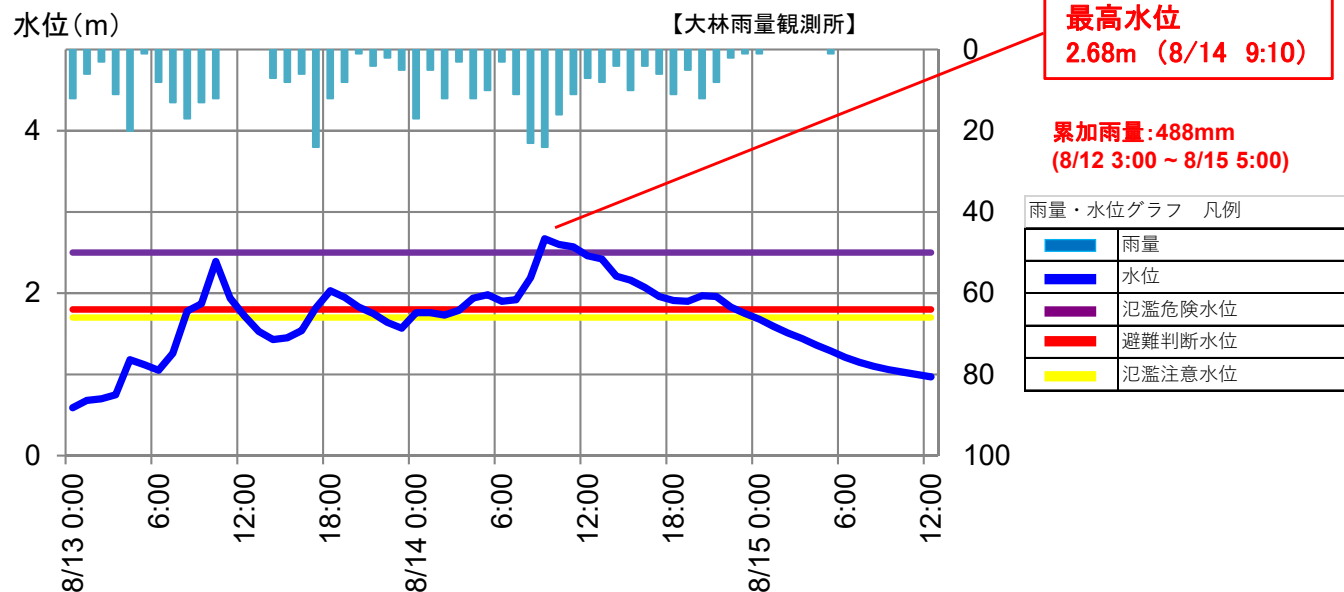
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

3)太田川の様況(太田川水系根谷川 新川橋地点)

■ 太田川水系根谷川 新川橋地点において、氾濫危険水位(2.50m)を超過し、最高水位2.68mを記録しました。



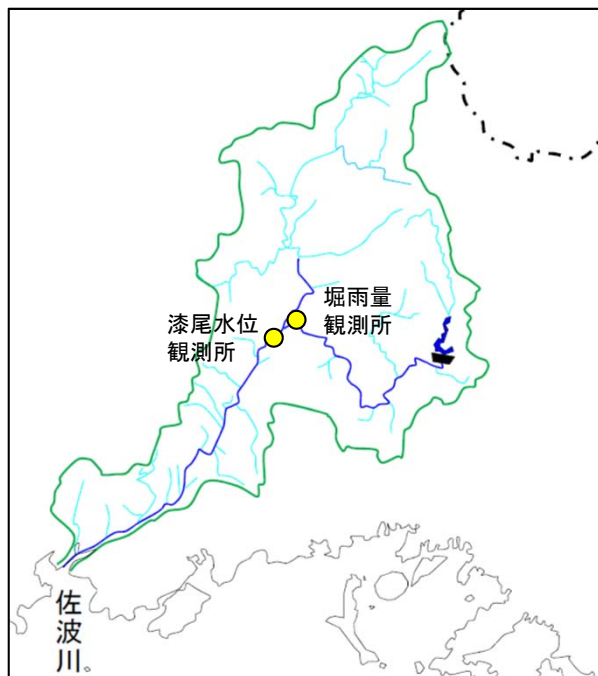
■太田川水系根谷川 新川橋水位観測所



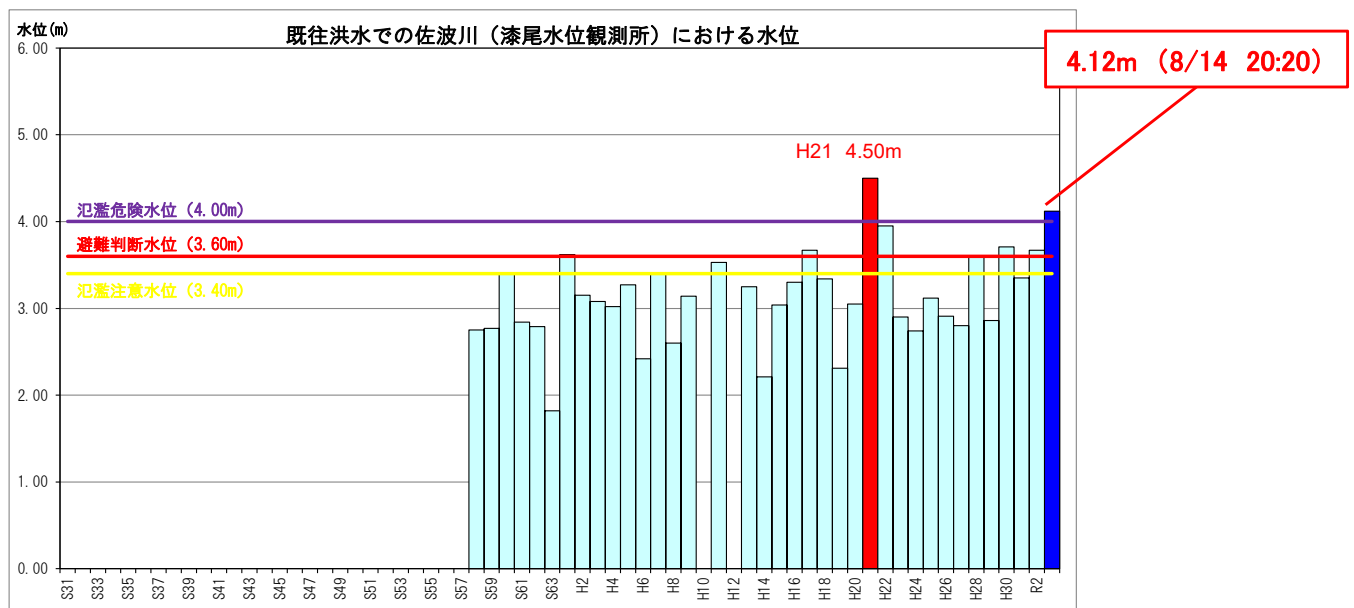
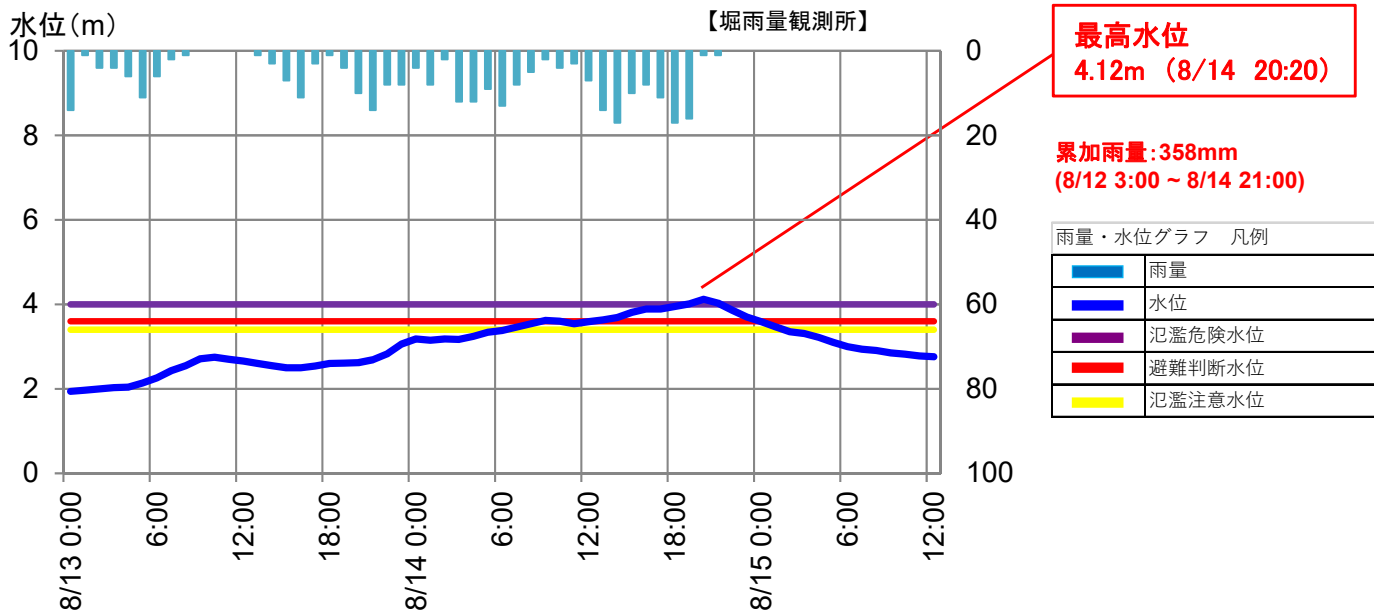
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

4)佐波川の状況(佐波川水系佐波川 漆尾地点)

■ 佐波川水系佐波川 漆尾地点において、氾濫危険水位(4.00m)を超過し、最高水位4.12 mを記録しました。



■佐波川水系佐波川 漆尾水位観測所



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

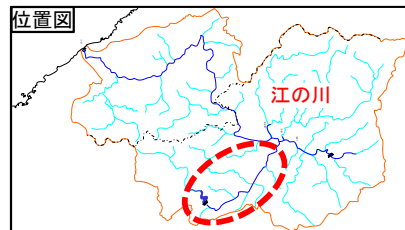
3. 被災状況について

1) 江^{ごう}の^の川^{かわ}

2) 太^{おお}田^た川^{がわ}

3) 砂防関係

1)江の川水系江の川上流部の被災状況(1)



凡例
●:越水・溢水(R3)
●:内水(R3)



広島県安芸高田市甲田町上甲立地先
江の川 左岸 158k600 (内水)堤内側浸水

広島県安芸高田市甲田町下小原地先
江の川 左岸 158k700 (内水)堤内側浸水

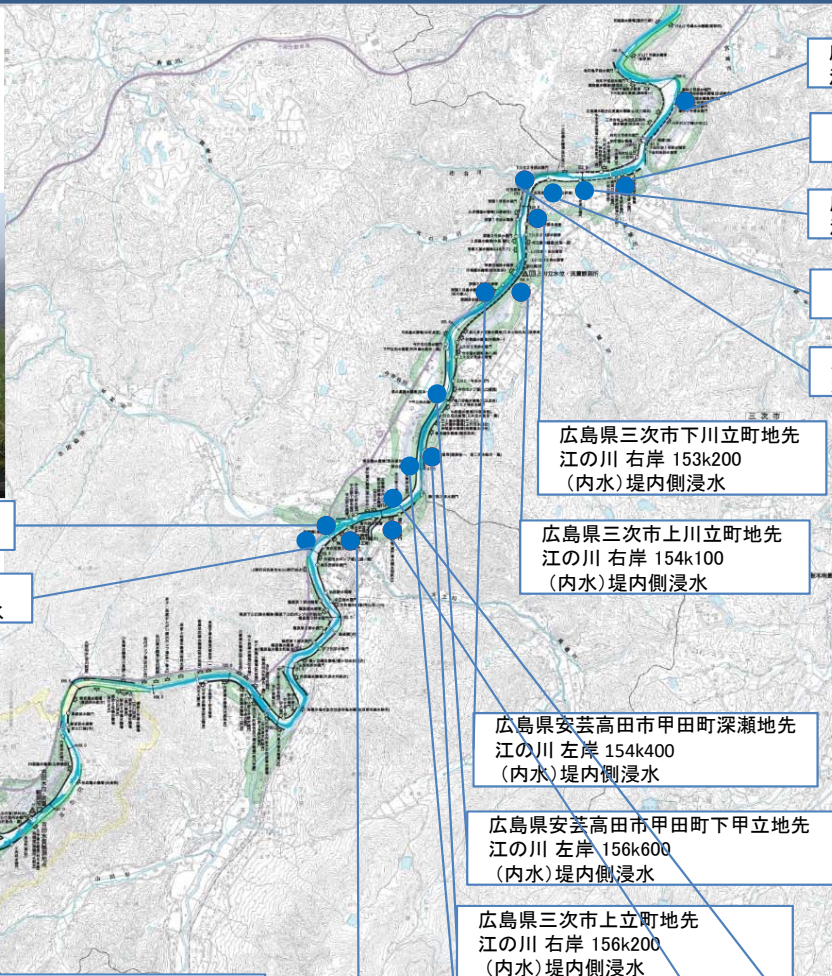
広島県安芸高田市吉田町常友地先
江の川 左岸 168k200 (内水)堤内側浸水

広島県安芸高田市吉田町常友地先
江の川 左岸 169k800 (内水)堤内側浸水

広島県安芸高田市吉田町竹原地先
江の川 左岸 171k800 (内水)堤内側浸水

広島県安芸高田市吉田町長屋地先
江の川 右岸 177k100 (内水)堤内側浸水

広島県安芸高田市吉田町下入江地先
江の川 右岸 174k600 (内水)堤内側浸水



広島県三次市下志和地町地先
江の川 右岸 150k200 (内水)堤内側浸水

広島県三次市下志和地町地先
江の川 右岸 151k400 (内水)堤内側浸水

広島県三次市上志和地町地先
江の川 右岸 151k800 (内水)堤内側浸水

広島県三次市上志和地町地先
江の川 右岸 152k400 (内水)堤内側浸水

広島県安芸高田市甲田町地先
江の川 左岸 152k800 (内水)堤内側浸水

広島県三次市下川立町地先
江の川 右岸 153k200 (内水)堤内側浸水

広島県三次市上川立町地先
江の川 右岸 154k100 (内水)堤内側浸水

広島県安芸高田市甲田町深瀬地先
江の川 左岸 154k400 (内水)堤内側浸水

広島県安芸高田市甲田町下甲立地先
江の川 左岸 156k600 (内水)堤内側浸水

広島県三次市上立町地先
江の川 右岸 156k200 (内水)堤内側浸水

広島県安芸高田市甲田町下甲立地先
江の川 左岸 156k100 (内水)堤内側浸水

広島県安芸高田市甲田町下甲立地先
江の川 左岸 157k600 (内水)堤内側浸水

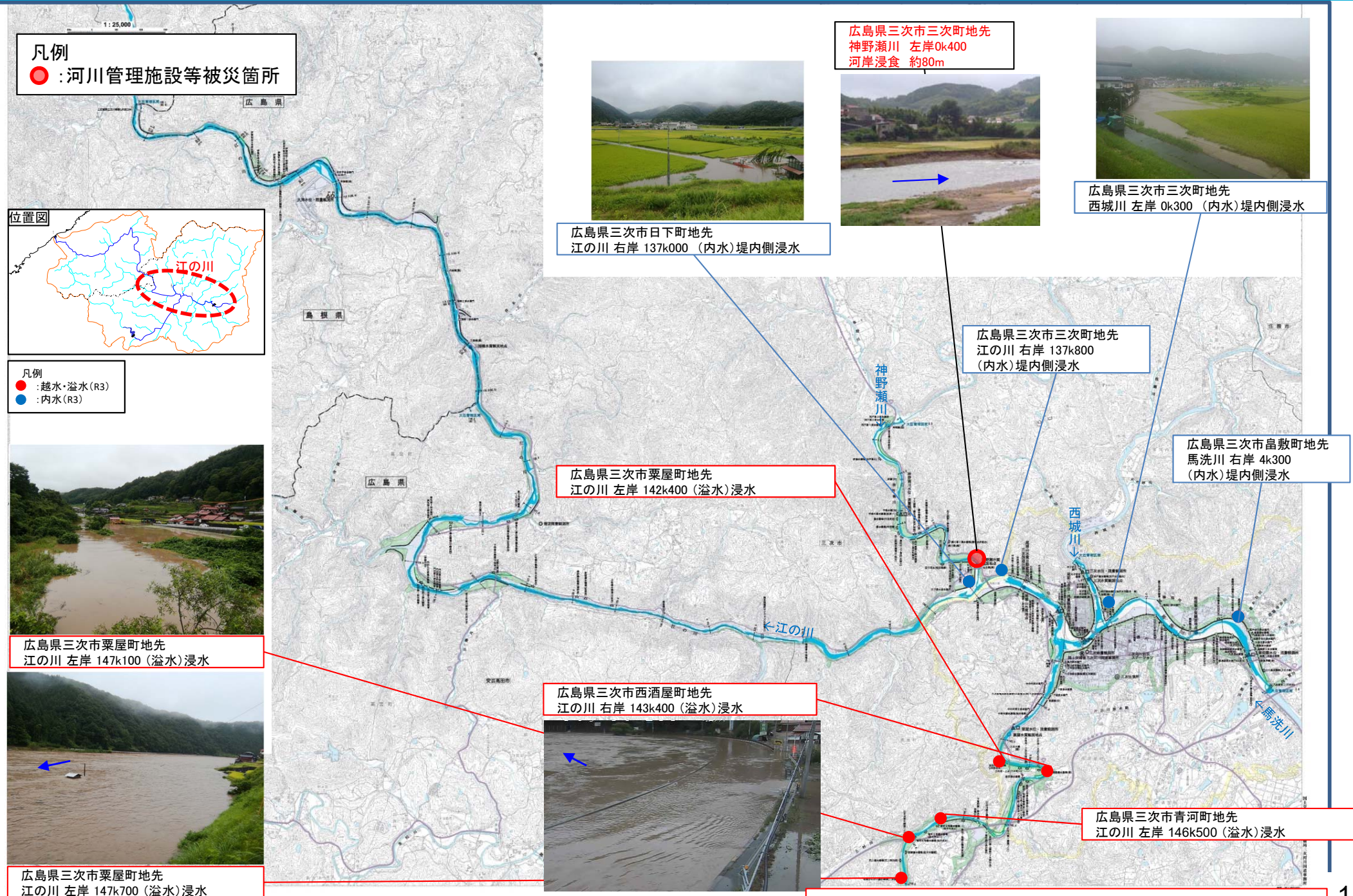
広島県安芸高田市甲田町高田原地先
江の川 右岸 158k200 (内水)堤内側浸水

広島県安芸高田市甲田町高田原地先
江の川 右岸 157k500 (内水)堤内側浸水



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

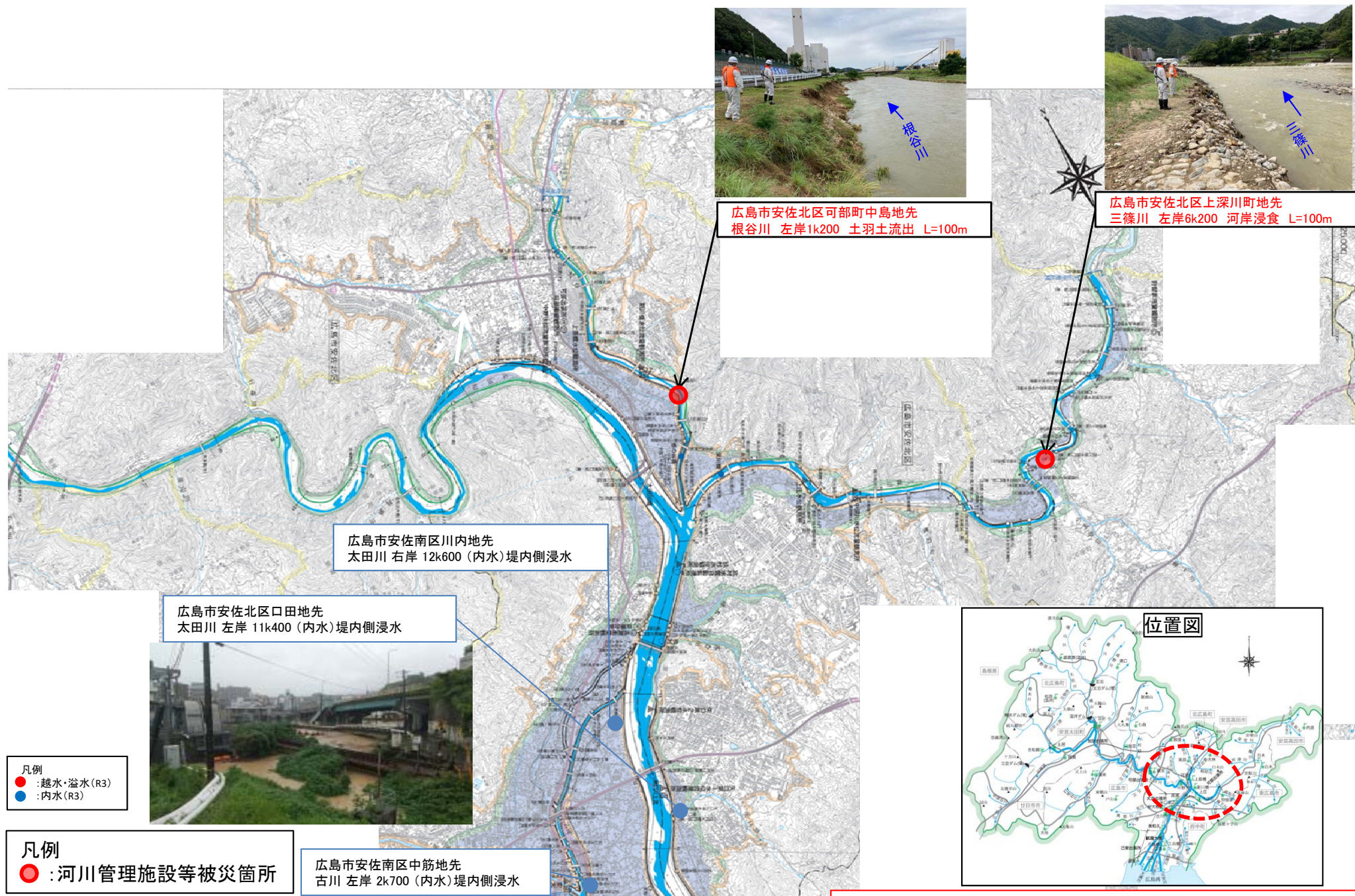
1)江の川水系江の川上流部の被災状況(2)



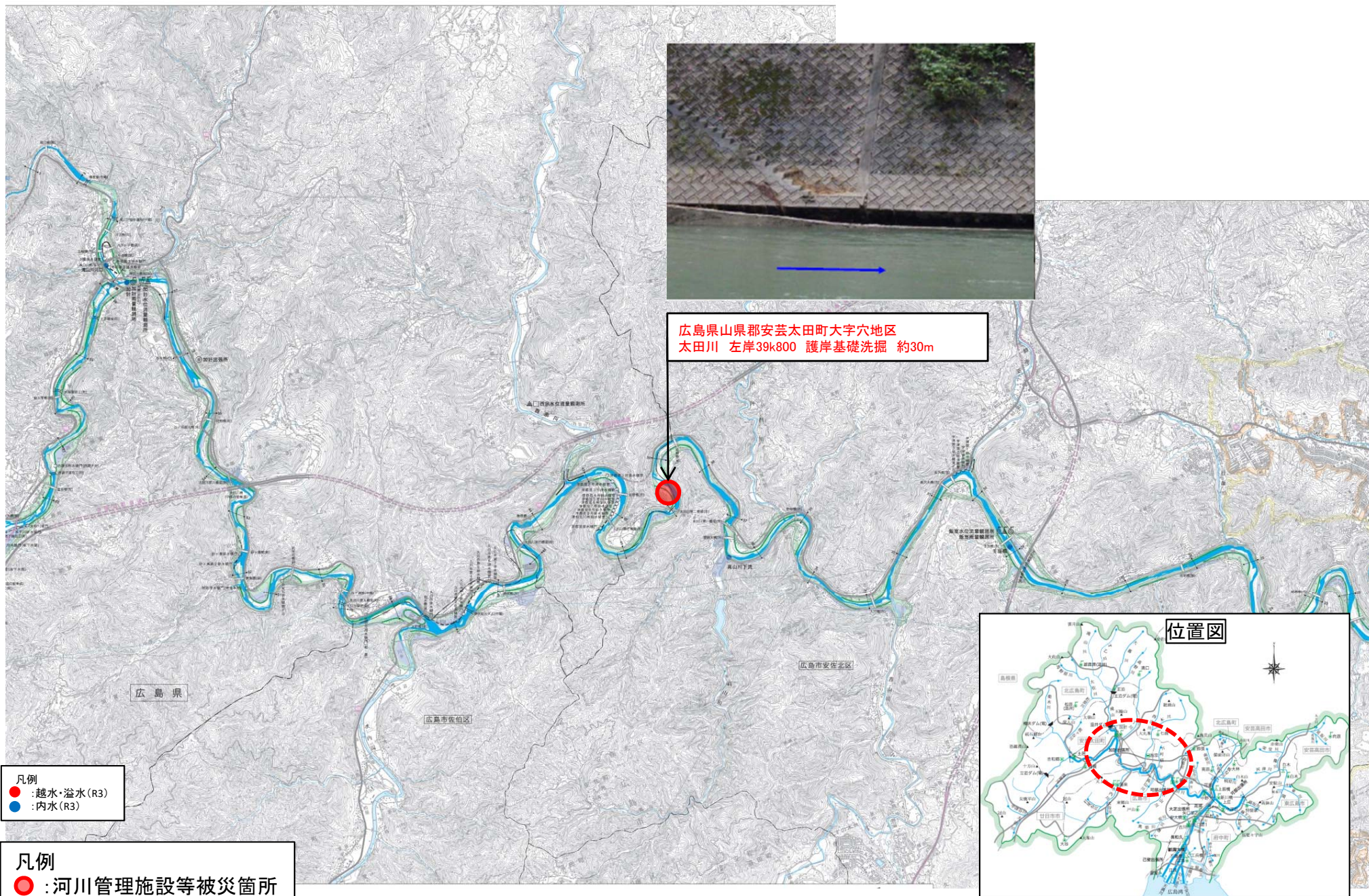
国土を**整**え、全力で**備**える
国土交通省
中国地方整備局



2)太田川の被災状況(1)



2)太田川の被災状況(2)



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

令和3年8月12日からの降雨による土砂災害発生状況

○ 令和3年8月12日からの降雨に伴い、中国地整管内において51件の土砂災害が発生（令和3年8月25日 17:00現在）

	土石流	がけ崩れ	地すべり	合 計
鳥取県	1	1	0	2
島根県	0	2	0	2
岡山県	0	0	0	0
広島県	24	23	0	47
山口県	0	0	0	0
合 計	25	26	0	51

【被害状況(速報)】

人的被害 : 負傷者1名
家屋被害 : 全壊1軒、半壊3軒、一部損壊10軒、
ほか確認中
非住家被害 : 3戸

広島県広島市西区己斐上5丁目(土石流)
＜人的・物的被害確認中＞



広島県広島市西区田方(土石流)
＜人的被害なし・物的被害確認中＞



広島県山県郡北広島町本地(土石流)
＜人的・物的被害確認中＞



広島県広島市安佐南区山本(土石流)
＜人的・物的被害確認中＞



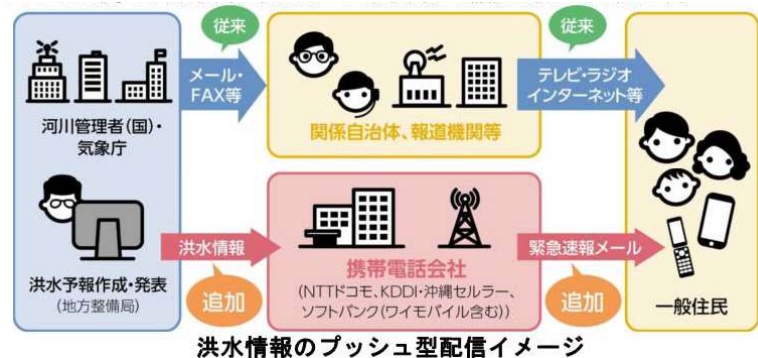
※これは速報値であり、今後数値等が変わる可能性があります。

4. 避難に係る情報提供

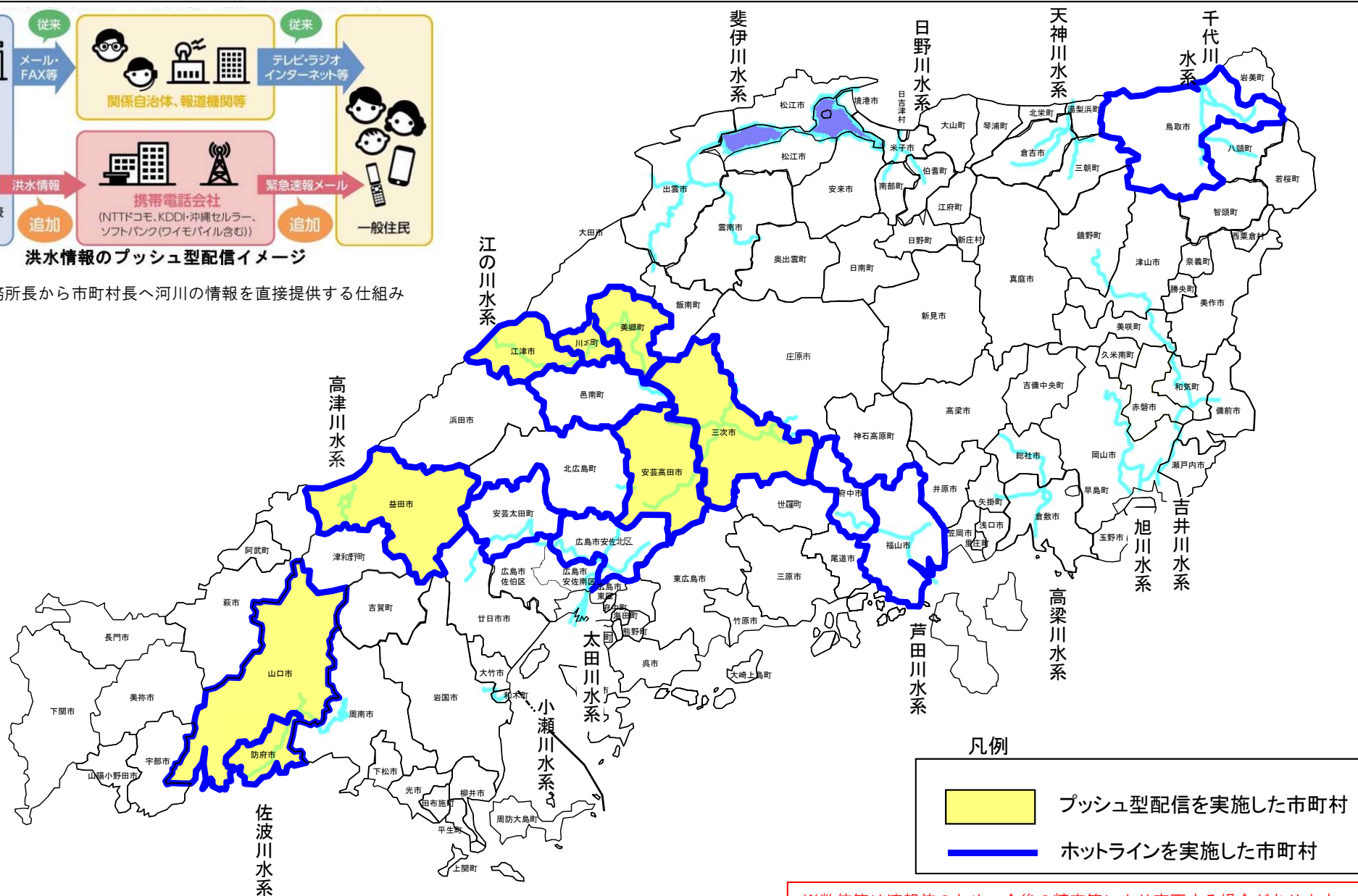
避難に係る情報提供(国管理河川)

■河川事務所と气象台が共同で発表する洪水予報のほか、避難指示発令等の支援のため、自治体に河川の状況や今後の見通しを伝える**ホットライン※**を実施しました。

■6市2町の地域住民の皆様にも、延べ26回、**緊急速報メール(プッシュ型配信)**により洪水情報の伝達を実施しました。



※河川関係事務所長から市町村長へ河川の情報を直接提供する仕組み

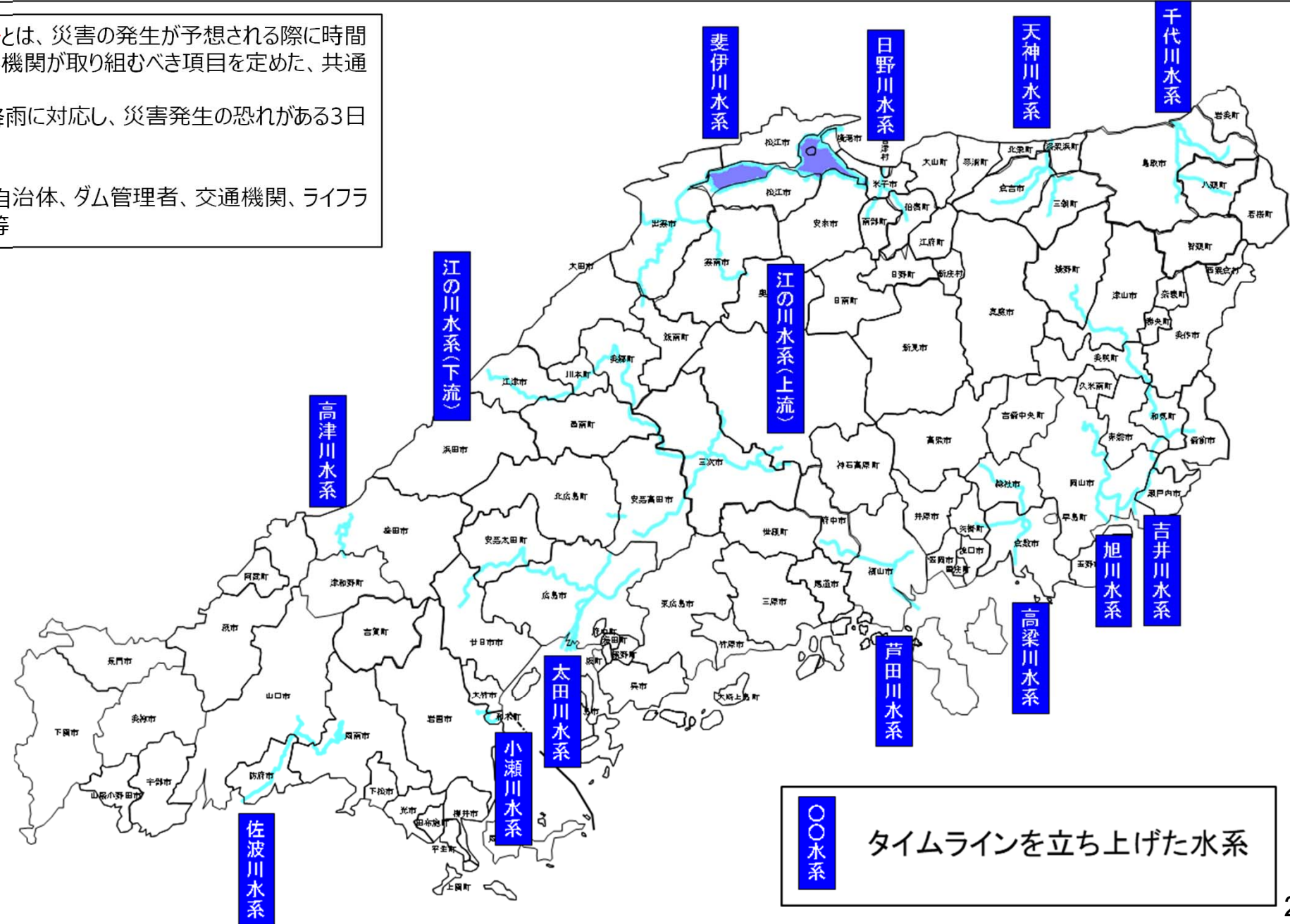


※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

水害対応タイムラインの活用

■災害発災前の危機感共有と、的確な事前防災行動を取るための防災行動計画（水害対応タイムライン）を、中国地方整備局管内の全一級水系において立ち上げました。各河川において、水位に応じたタイムラインレベルを運用し、各レベルで定められた防災行動を実施しました。

- 水害対応タイムラインとは、災害の発生が予想される際に時間軸に沿って防災関係機関が取り組むべき項目を定めた、共通の防災行動計画。
 - 台風及び前線性の降雨に対応し、災害発生のおそれがある3日前に行動を開始。
- 【連携する機関】
国、流域内の地方自治体、ダム管理者、交通機関、ライフライン事業者、報道 等



○水系
タイムラインを立ち上げた水系

5. 排水ポンプ車稼働状況

排水ポンプ車等の災害対策機械の稼働状況

- 管内の広範囲にわたり、内水被害の恐れが生じたため、自治体からの要請等により排水ポンプ車を派遣し、排水作業を実施しました。
- 江の川水系江の川において、**溢水及び内水氾濫の氾濫水を排水するために排水作業を実施しました。**

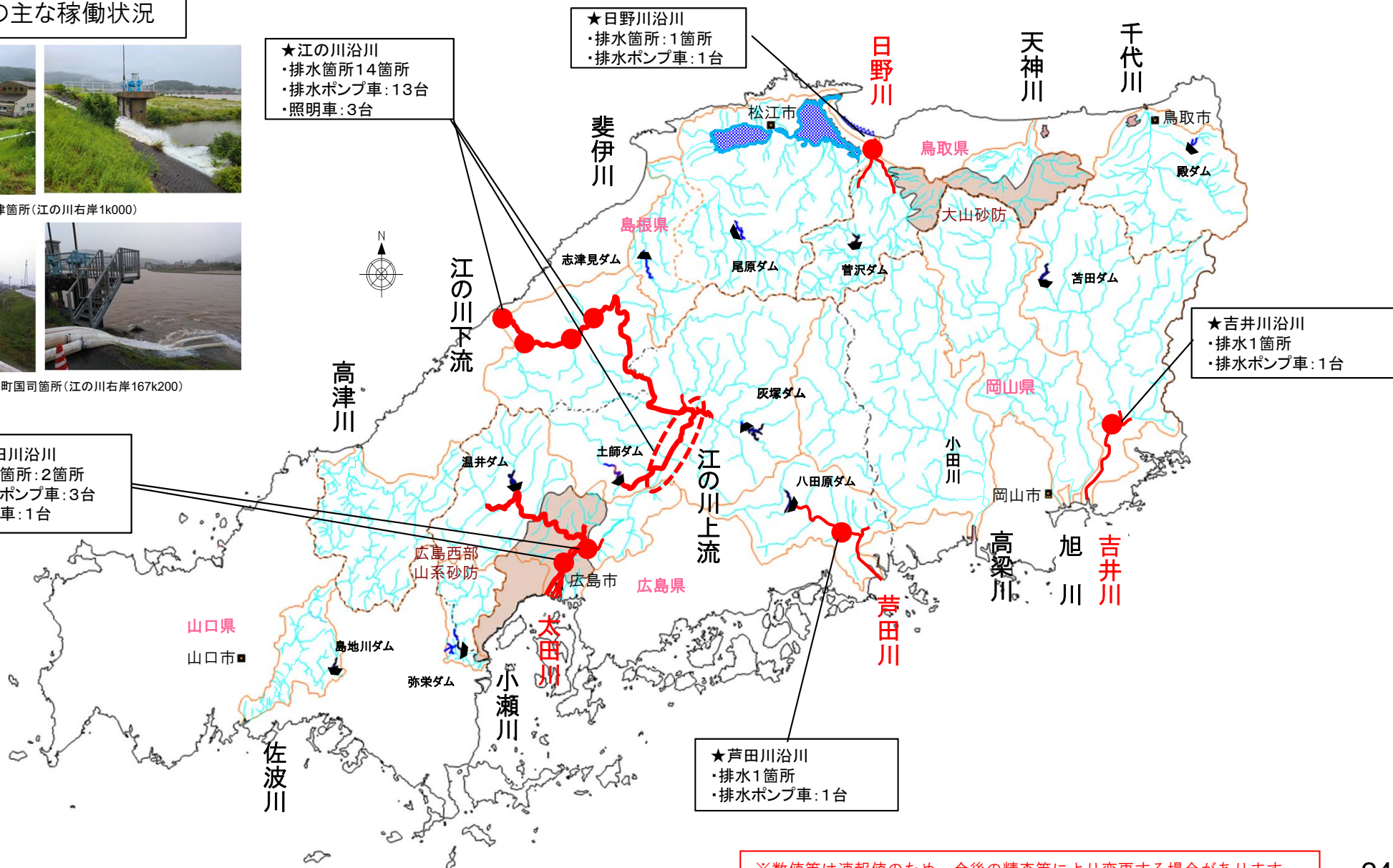
排水ポンプ車の主な稼働状況



江津市渡津箇所(江の川右岸1k000)



安芸高田市吉田町国箇所(江の川右岸167k200)



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

6. 治水事業の効果について

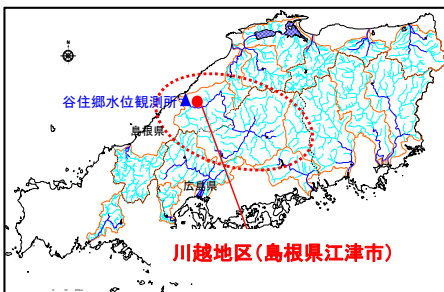
江の川直轄河川改修事業(河道掘削等の効果)

- 梅雨前線の影響により、江の川江津地点上流の流域平均累加雨量は355mm(8月11日(水)19:00～15日(日)16:00)を記録し、谷住郷水位観測所で氾濫危険水位を超過しました。

※令和2年7月豪雨の流域平均累加雨量は176mm(7月13日(月)1:00～15日(水)24:00)

- 島根県江津市川越地区では令和2年7月豪雨を踏まえた河道掘削、樹木伐採を進めており、今回の出水では、令和2年7月豪雨で被害のあった家屋の浸水被害を軽減したものと推定されます。

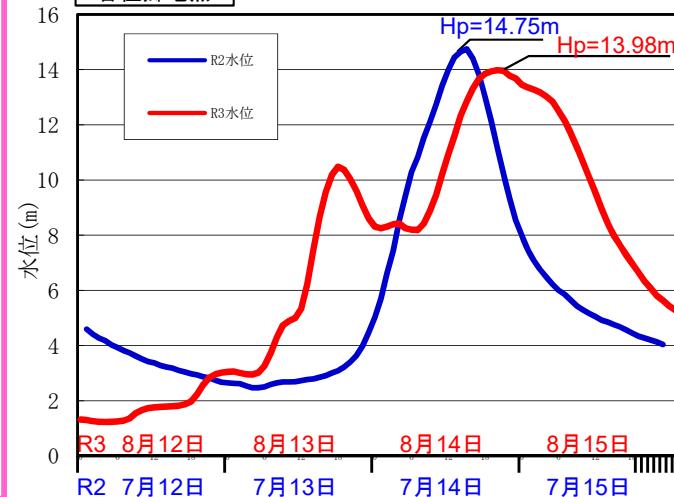
■位置図



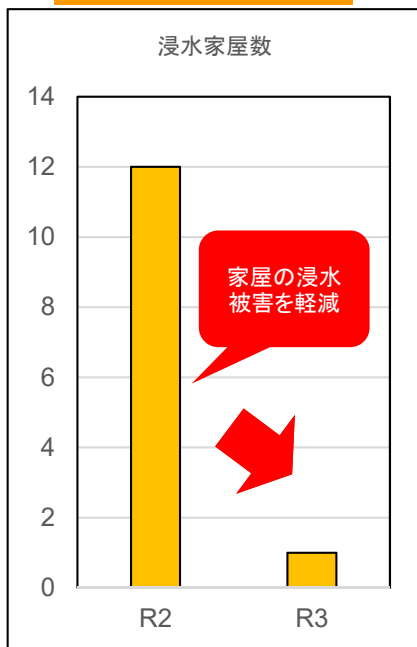
令和2年7月豪雨による浸水状況



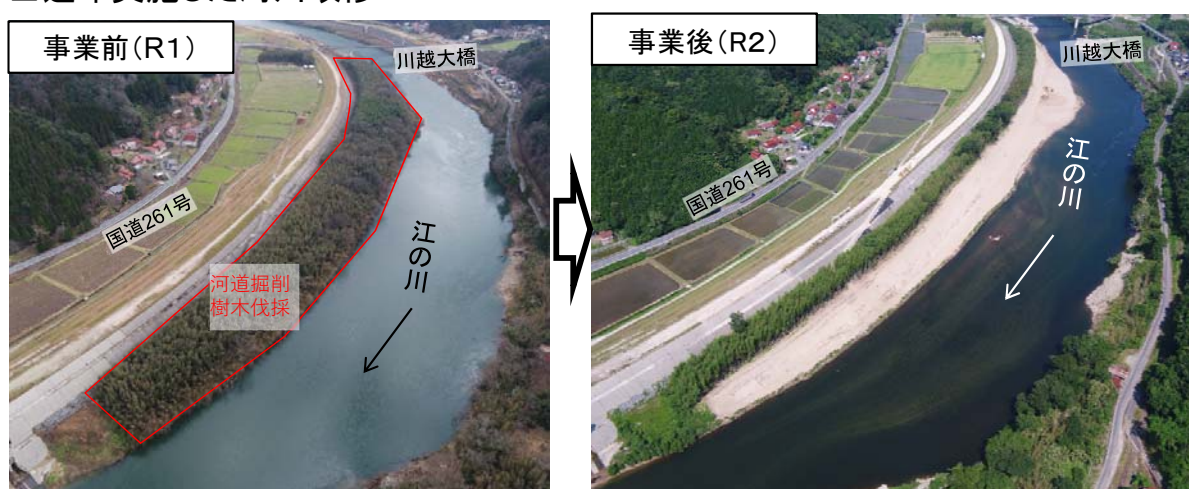
谷住郷地点



浸水家屋軽減効果

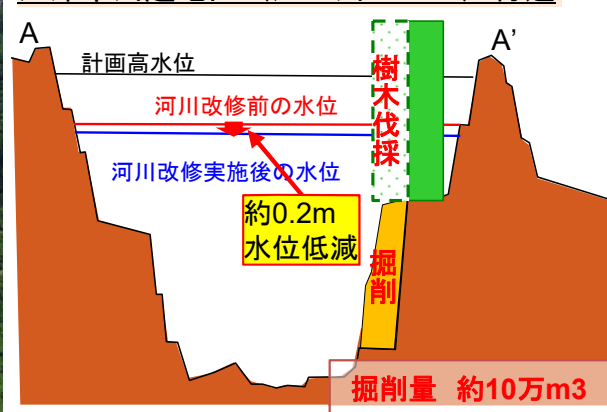


■近年実施した河川改修



■河川整備による水位低減効果

江津市川越地区(江の川24k000)付近

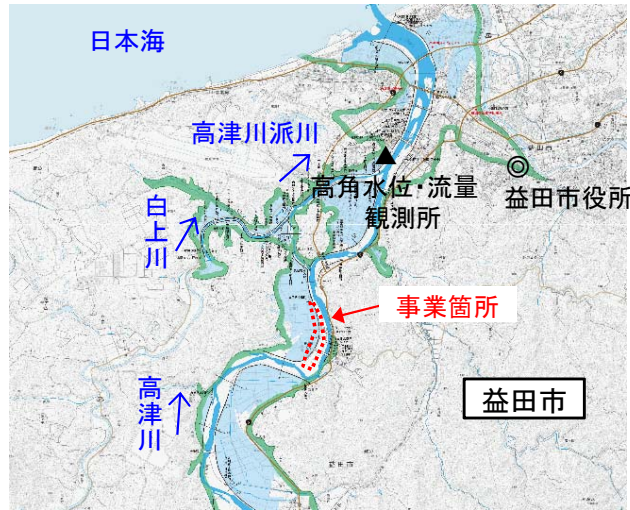


※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

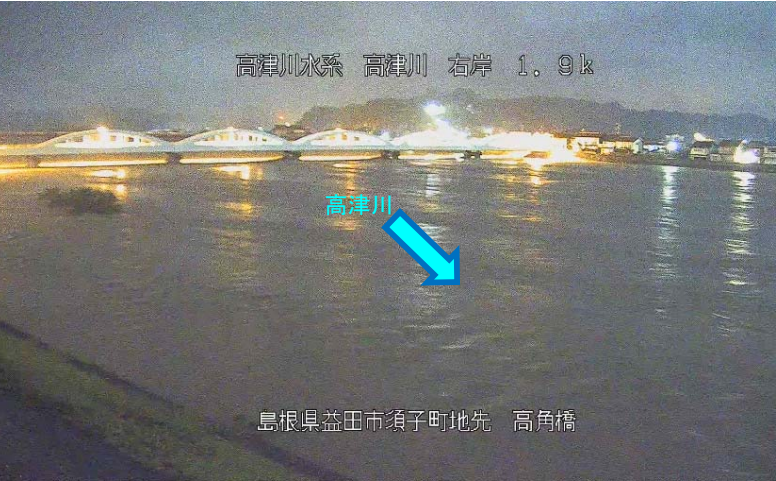
高津川直轄河川改修事業(河道掘削等の効果)

- 高津川水系高津川では、令和3年8月12日から大雨により、高津川流域では2日雨量が244mm/2日(高角上流域平均雨量)に達し、高角水位観測所(島根県益田市)では、氾濫危険水位を超過。
- 高津川では、安富地区の改修の実施(河道掘削)により、6k400地点(安富地区)では、①約0.5mの水位低減、②約1.4haの浸水面積の軽減があったものと推測。

位置図

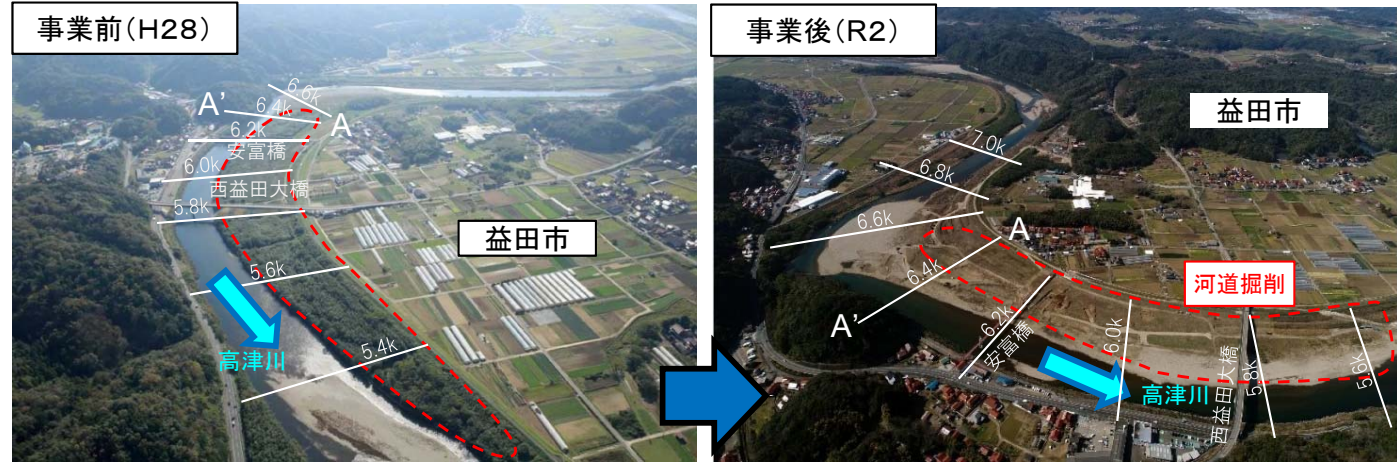


出水状況

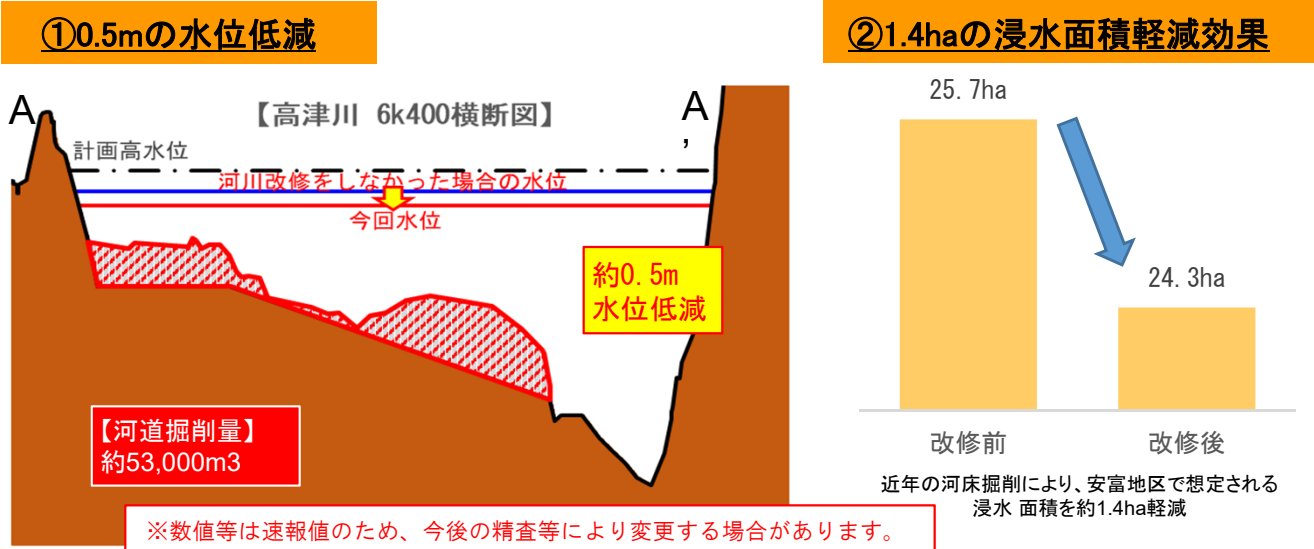


令和3年8月 流量:高角地点約2,800m³/s

近年実施した河川改修



河川整備による水位低減効果



太田川直轄河川改修事業(太田川水系根谷川)

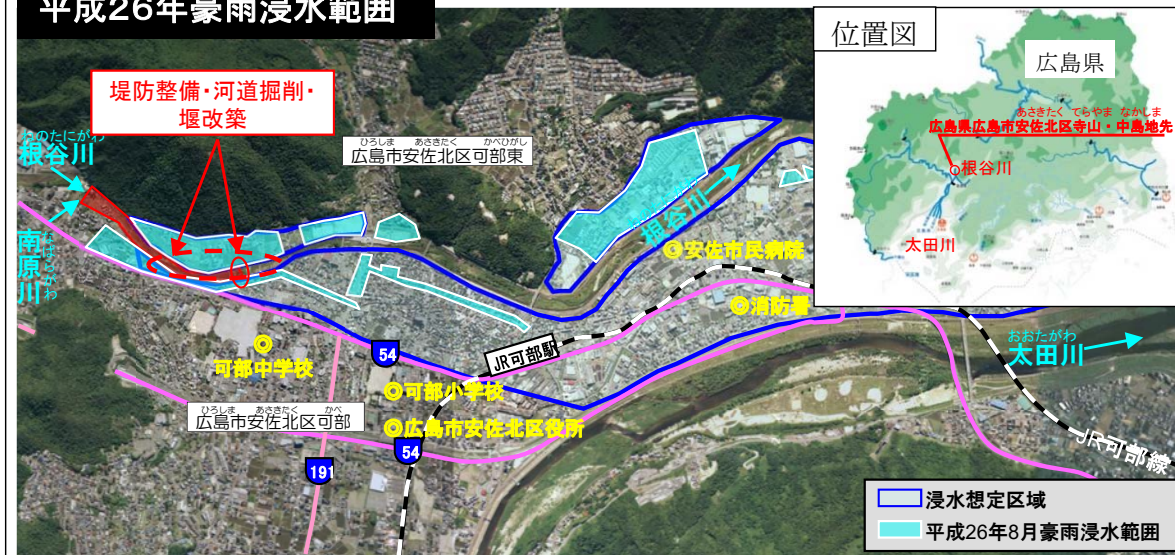
■根谷川は太田川水系の1次支川で、可部市街地で太田川本川、三篠川と合流し下流広島市街地に向けて流れています。

■根谷川流域では、前線の影響により広島市安佐北区の大林観測所では降り始めからの累加雨量が487mmを記録し、新川橋水位観測所では氾濫危険水位を超過しました。

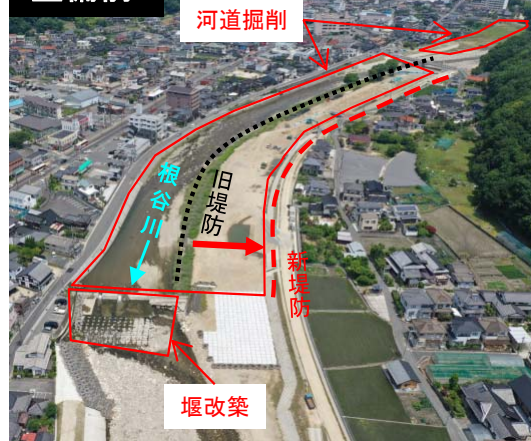
■平成26年8月洪水による根谷川の氾濫以降、河道掘削、堤防整備等を進めており、3カ年緊急対策により河道掘削及び堰改築を実施しました。

今回の洪水では、河川改修により約300戸の家屋及び約12.3haの土地の浸水被害を防止したものと推定されます。

平成26年豪雨浸水範囲



整備前



整備後

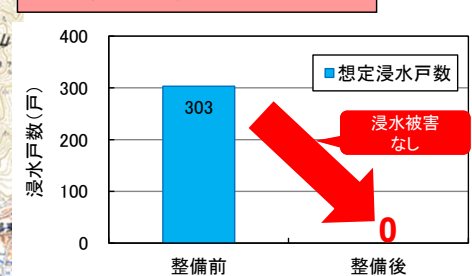


※国土強靱化のための3カ年緊急対策（H31～R2）により河道掘削及び堰改築を実施（R2年度末完了）

整備前の浸水被害想定区域



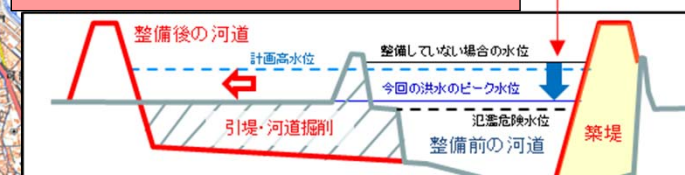
整備前後の浸水被害の比較



浸水被害
なし

0

約100cmの



H26年8月洪水の状況



今回の洪水状況(R3.8.14)



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

佐波川直轄河川改修事業(河道掘削等の効果)

- 佐波川水系佐波川では、令和3年8月12日から大雨により、佐波川流域の堀雨量観測所では8月12日3時～8月14日21時までに358.0mmに達し、漆尾水位観測所（山口県山口市）では、氾濫危険水位を超過しました。
- 佐波川では、畑～上右田地区の河道掘削（3か年緊急対策）を実施したことにより、8k000地点（上右田地区）では、対策前に比べて水位が約0.7m低下したと推定されます。

位置図



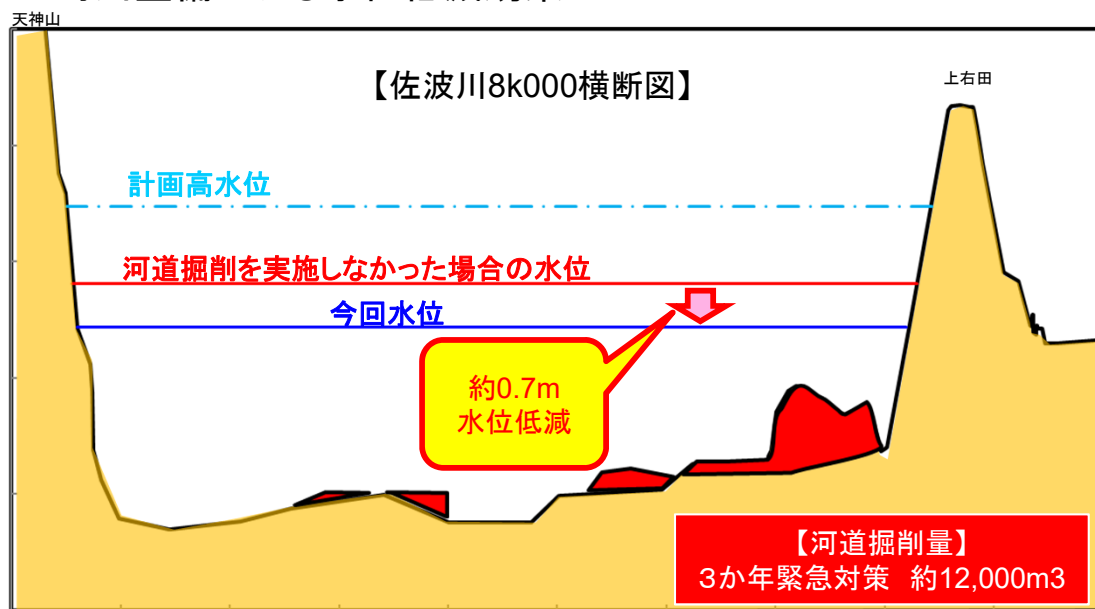
出水状況



近年実施した河道掘削



河川整備による水位低減効果



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

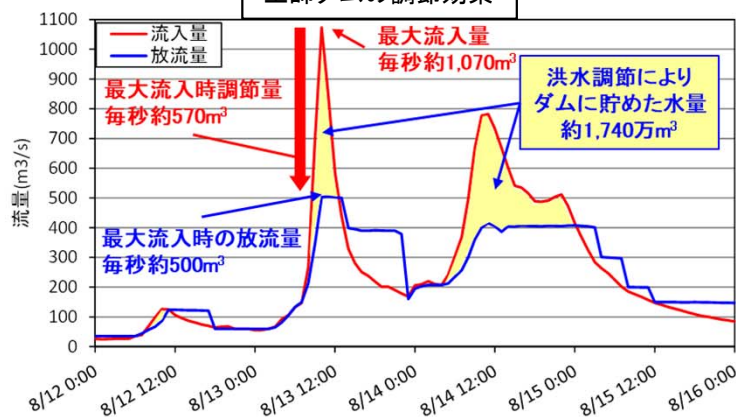
【ダムの効果】土師ダム、灰塚ダムによる治水効果(江の川)

- 8月の前線の影響により、流域平均累加雨量が土師ダム上流で422mm、灰塚ダム上流で357mmを記録し、2ダム下流に位置する尾関山水位観測所では氾濫危険水位を観測しました。
- 土師ダムでは、大雨が予想される場合に事前に放流し、ダムの空き容量を確保する事前放流※を実施し、約36万m³の空き容量を確保しました。
- 土師ダムのダム操作の結果、広島県安芸高田市吉田町付近の江の川の水位を約1.1m低下させ、計画高水位超過を回避し、越水を防いだと推定されます。
- 土師ダム・灰塚ダムのダム操作の結果、広島県三次市三次町付近の江の川の水位を約0.6m低下せたと推定されます。

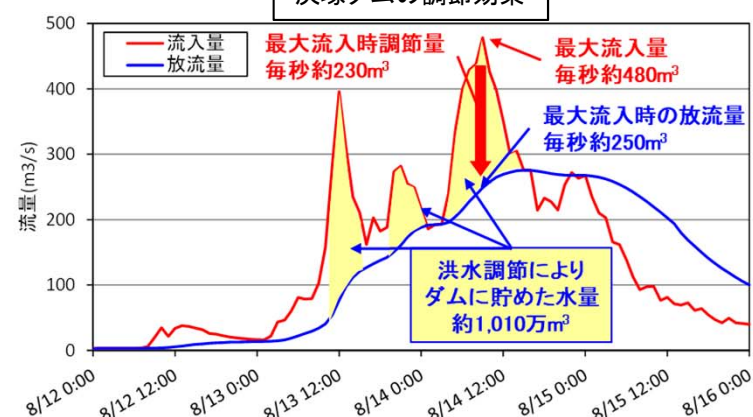
位置図(江の川)



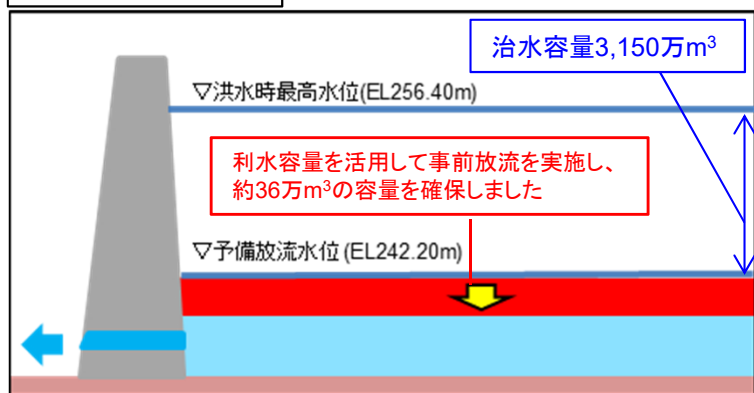
土師ダムの調節効果



灰塚ダムの調節効果



土師ダムの事前放流

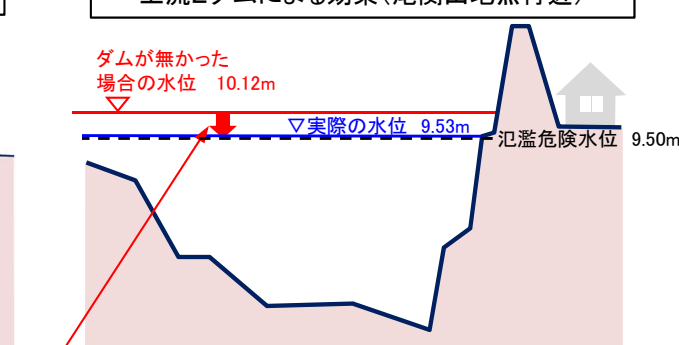


土師ダムの防災操作の効果(吉田地点付近)



土師ダムの貯留により、吉田地点で約1.1m水位を低減させ、計画高水位超過を回避し、越水を防いだと推定されます

上流2ダムによる効果(尾関山地点付近)



土師ダム・灰塚ダムの貯留により、尾関山地点で約0.6m水位を低減せました

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

【ダムの効果】防災操作及び特別防災操作の実施状況

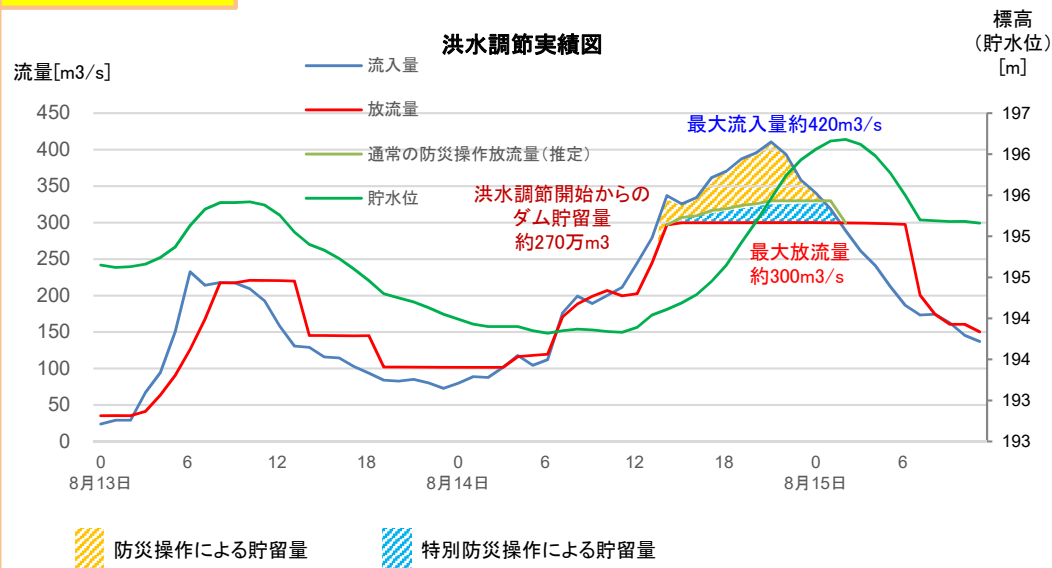
尾原ダム、弥栄ダムの2ダムでダム下流の更なる被害軽減のため、気象予測を活用し、ダムの空き容量を有効活用する特別防災操作※を実施しました。

■ 尾原ダム：木次地点（島根県雲南市）において**斐伊川の水位を約0.17m低下させた**と推定されます。

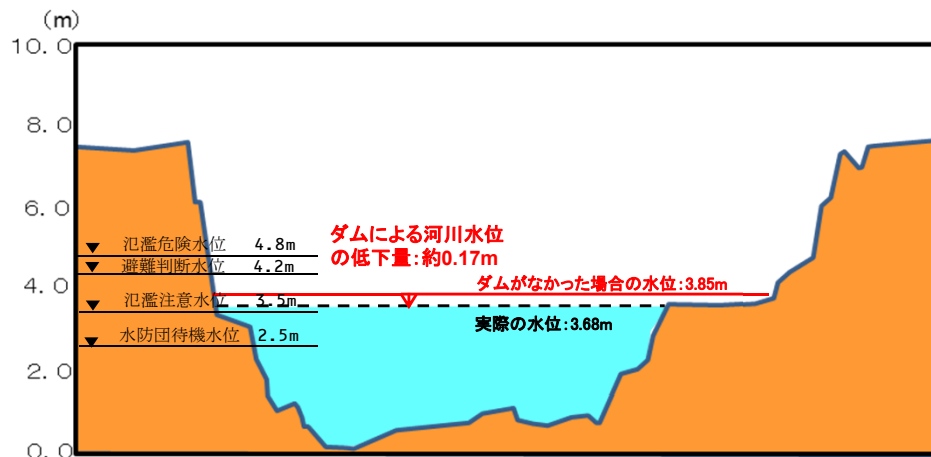
■ 弥栄ダム：小川津地点（山口県岩国市）において**小瀬川の水位を約1.31m低下させた**と推定されます。

※特別防災操作とは、ダム下流の更なる被害軽減を行うため、今後の予測雨量、ダムの残りの貯水容量等を勘案しながらダムの貯水容量を可能な限り有効活用し、放流量を通常よりも減じる操作。

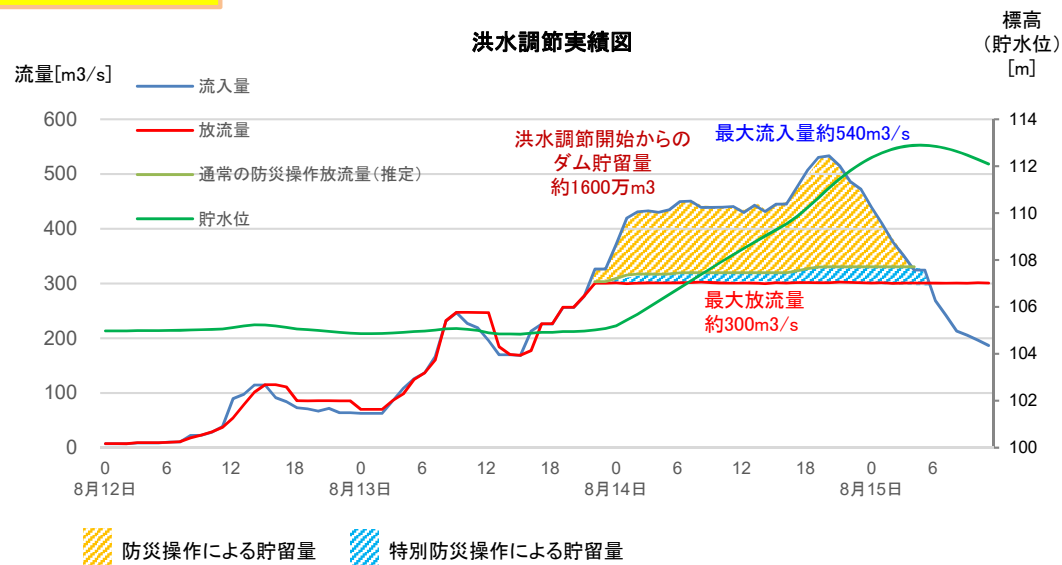
尾原ダム（斐伊川）



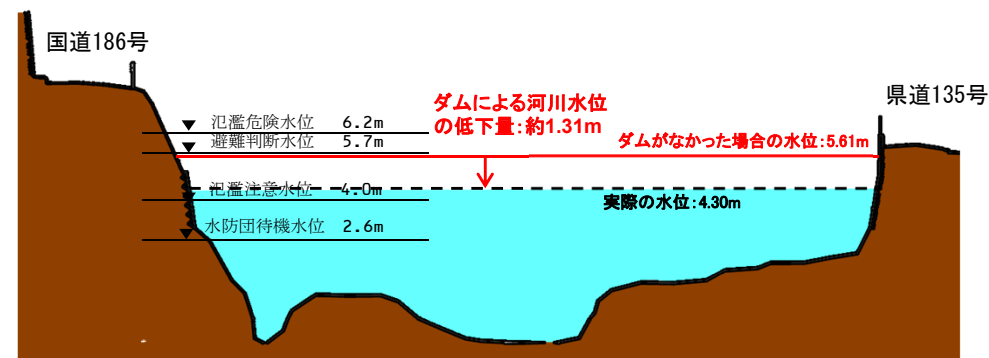
●尾原ダムの防災操作の効果(木次地点:ダム下流約20km付近)



弥栄ダム（小瀬川）



●弥栄ダムの防災操作の効果(小川津地点:ダム下流約2.5km付近)



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

相田1号砂防堰堤が土石流を捕捉しました(広島市安佐南区相田7丁目)

災害発生日 : 令和3年8月14日
 降雨状況 : 累加雨量 576mm (8月12日2時～15日1時), 時間最大雨量 33mm (8月12日8時～9時) ※相田雨量観測所 (広島県)
 崩壊状況 : 土石流捕捉量 約1,600m³
 発生時の状況 : 8月12日からの大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤及び遊砂地で土砂及び流木を捕捉し。
 下流地区への被害を未然に防止した。(参考) 対象溪流の土砂災害警戒区域内の人家戸数653戸
 現在の状況 : 8月19日から砂防堰堤下流の遊砂地に溜まった土砂や流木等の撤去を開始しました。

土石流発生前 (R3. 5. 26撮影)

堰堤の諸元
 堤長 L=61.0m
 堤高 H=10.5m
 堆砂容量 V=約1670m³



土石流発生直後 (R3. 8. 15撮影)



現在の状況 (R3. 8. 21撮影)



砂防堰堤下流の遊水池における土砂等撤去作業の状況 (R3. 8. 21撮影)



鳥越川1号砂防堰堤が土石流を捕捉しました(広島市安佐南区緑井8丁目)

災害発生日 : 令和3年8月14日
 降雨状況 : 累加雨量 541mm (8月12日2時～15日1時), 時間最大雨量 37mm (8月12日8時～9時) ※高瀬雨量観測所 (広島県)
 崩壊状況 : 土石流捕捉量 調査中
 発生時の状況 : 8月12日からの大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤で土砂及び流木を捕捉し。
 下流地区への被害を未然に防止した。(参考) 対象溪流の土砂災害警戒区域内の人家戸数252戸
 現在の状況 : 砂防堰堤に溜まった土砂撤去を行うために、8月17日から準備工(ポンプ設置)を開始しました。

土石流発生前 (H29. 3. 9撮影)



土石流発生直後 (R3. 8. 15撮影)



現在の状況 (R3. 8. 20撮影)



下流から見た砂防堰堤の状況



●左の写真は、8月14日14時頃の状況です。
 堰堤裏に土砂が溜まり、堰堤に設置している水抜き穴が詰まり、水は水通しを越流しています。

●右の写真は、8月19日15時頃の状況です。
 19日6時頃に詰まりが解消(左下写真)した水抜き穴から水が出始め、水位が2m程度下がりました。右の写真のように堰堤水通し部のラインまで土砂は堆積しておらず、満砂状態にはなっていないことを確認しました。



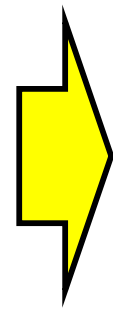
おおまち ひろしまし あさみなみく おおまちにし
大町5号砂防堰堤が土石流を捕捉しました(広島市安佐南区大町西2丁目)

災害発生日：令和3年8月14日
降雨状況：累加雨量 631mm
(8月12日2時～15日1時)
時間最大雨量 31mm
(8月12日8時～9時)
※祇園山本雨量観測所(広島県)
発生箇所：広島県広島市安佐南区大町西2丁目
崩壊状況：土石流捕捉量 調査中
状況：8月12日から的大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤で土砂及び流木を捕捉。下流地区への被害を未然に防止した。
(参考) 対象溪流の土砂災害警戒区域内の人家戸数14戸



土石流発生前 (R2.12.3撮影)

土石流発生直後 (R3.8.17撮影)



堰堤の諸元
堤長 L=49.0m
堤高 H=11.5m
堆砂容量 V=約9,300m³
完成
平成30年3月

おおまち ひろしまし あさみなみく おおまちにし
大町7号砂防堰堤が土石流を捕捉しました(広島市安佐南区大町西2丁目)

災害発生日：令和3年8月14日

降雨状況：累加雨量 631mm
(8月12日2時～15日1時)

時間最大雨量 31mm
(8月12日8時～9時)

※祇園山本雨量観測所(広島県)

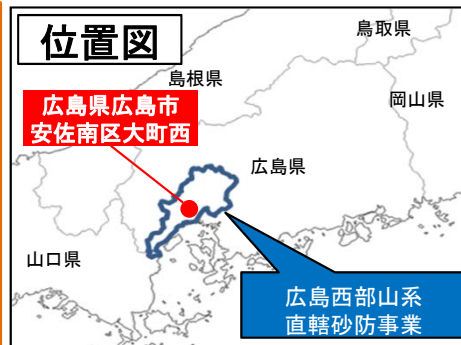
発生箇所：ひろしまけん ひろしまし あさみなみく おおまちにし
広島県広島市安佐南区大町西2丁目

崩壊状況：土石流捕捉量 調査中

状況：8月12日からの大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤で土砂及び流木を捕捉。下流地区への被害を未然に防止した。

平成26年8月豪雨時に続いて2回目の捕捉。

(参考) 対象溪流の土石流災害警戒区域内の人家戸数25戸



前回捕捉時の土砂撤去後 (H26.9.17撮影)



堰堤の諸元

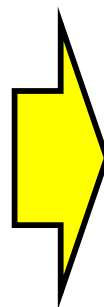
堤長 L=32.0m

堤高 H=10.0m

堆砂容量 V=約2,700m³

完成

平成26年7月



土石流発生直後 (R3.8.17撮影)

